

第五十九回帝國議會
衆議院

米穀法中改正法律案外一件委員會會議錄(速)第十二回

付託議案
米穀法中改正法律案(政府提出)
米穀需給調節特別會計法中改正法律案
(政府提出)

會議

昭和六年二月二十七日(金曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村丹治郎君

理事 長野 綱良君

理事 關矢 孫一君

理事 風見 章君

理事 東郷 實君

理事 胎中楠右衛門君

北浦圭太郎君 高橋壽太郎君

村上 國吉君 宮澤 胤勇君

生方 大吉君 松田 正一君

田中 養達君 武知 勇記君

岡野 龍一君 三田村甚三郎君

篠田 有德君 出井 兵吉君

片野 重脩君 東 武君

松山常次郎君 平井信四郎君

清家吉次郎君 石井 次郎君

同月二十六日委員谷原公君辭任ニ付其ノ補闕トシテ篠田有德君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農工大臣 俵 孫一君

農林大臣 町田 忠治君

出席政府委員左ノ如シ

農林參與官 山田 道兄君

農林省農務局長 石黒 忠篤君

商工省商務局長 川久保修吉君

商工省工務局長 吉野 信次君

商工省貿易局長 立石 信郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

農事試驗場技師 安藤廣太郎君

特許局長官 中松 眞卿君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀法中改正法律案(政府提出)

米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

○西村委員長 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キマス

○胎中委員 昨日モ申上ゲマシタ議事進行ノ成ベク抄ルヤウニト云フ趣旨カラ、農林大臣ノミニ對スル質問ハ成ベク差控ヘル積リデアリマスガ、昨日餘リ急ギマシタノデ、實ハ後デ考ヘテ見ルト、モウ一遍ハッキリシテ置キタイ點ガアリマスカラ、極ク簡單ニ御質問シテ見タイト思ヒマス

ソレハ今回ノ改正案ノ第四條ノ但書ニアリマス整理米販賣ノ件デアリマス、其場合ニハ整理米ハ外國ニ向ッテ賣却スル、斯ウ云フ事ヲ確カ荷見米穀課長ノ御話デアッタヤウニ記憶シマスガ、ソレ

ヲ大臣竝ニ事務官ハ御認ニナリマスカドウカ、整理賣却ノ米ハ是カラ外國ニ賣ル、其意味ハ恐ラク内地ニ賣ラヌト云フ意味ガ含マレテ居ルト思ヒマスガ、ソレハ少クトモ御認ニナリマスカドウカ

○石黒政府委員 只今ノ胎中サンノ御質問ハ、大臣ガ大體サウ云フ風ニシタイト云フ方針ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ御話ニナッタ、ソレヲ御諒解ニナッタノデヤゴザイマセヌカ、米穀課長ガ申シタヤウニハ、私ハ一寸記憶シテ居リマセヌガ、大體ノ方針トシテ成ベク海外ニ賣ルヤウナ方針ヲ執ッテ行キタイト思ッテ居ル、サウ云フ話ノヤウニ私承ッテ居リマス

○胎中委員 或ハ大臣ガ其御心持ヲ御話ニナッタノヲ聞洩ラシタノカ知レマセヌガ、私ノ記憶デハ荷見米穀課長ノ御話ノヤウニ考ヘテ居リマシタガ、ソレガ間違ナラバソレデモ宜シイ、要ハ今仰シヤルヤウニ其積リダ、其考ダト云フノナラバ兎モ角デスガ、若モ外國ニ向ッテ是等ノ整理米ハ販賣スルト云フコトガハッキリシテ居ルカ居ナイカ、若シ私ガ聽イタヤウニハッキリシテノ御答デアッタトシテ、而モソレガ荷

見米穀課長ノ御話デアッタトスレバ、其事柄ヲ大臣竝ニ事務官モ御認ニナルカドウカ、斯ウ云フ意味デ御尋シタノデアリマスカラ、若シ今仰シヤッタヤウニソレガハッキリシテ居ナイト云フナラバ、或ハ之ヲ内地デモ賣リ、外國デモ賣ルト云フ風ニ解シテ宜イカ、此點ハ何レカハッキリ御伺シタイノデアリマス

○町田國務大臣 私ガ昨日申シマシタノハ、今日ノ米價對策ノ必要ヲ考ヘタ意味カラ強ク申シタノデアリマス、斯様ナ剩餘米ガ多クシテ、内地ニ於ケル調節ノミニ依ッテ效果ヲ舉ゲルコトガ困難ナル時代ニ今當面シテ居ル、斯様な事情ノ下ニアルノデアリマスカラ、斯様な場合ニハ主トシテ外國ニ賣リタイト云フ米價對策トシテ申シタノデアッテ、場合ニ依レバ一部分位ハ内地デ賣ル場合モアル、併シ米價對策ノ上カラ見マスレバ、今日ノヤウナ場合ハ主トシテ外國ニ賣リタイ、此意味ヲ持ッタコト、御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○胎中委員 ソレハサウハッキリ仰シヤイマシタカラ、サウ云フ風ニ諒解致シテ置キマスガ、今一ツ昨日私ガ一番最初ニ御尋申上ゲマシタル平年時ノ内地、朝鮮竝ニ臺灣ノ產米ノ需給十箇年計

畫、此事ニ付テノ御答辯モアッタノデア
リマスガ、私ハ其時ニ其計畫ノ表ガア
ルナラバト斯ウ申上ゲナカッタカモ知
レマセヌノデ、若シサウ申上ゲマセヌ
デシタラ今此處デ改メテ其十箇年計畫
ノ表ガ戴ケルナラバ、後程デモ宜シウ
ゴザイマスガ頂戴致シタイ

○石黑政府委員 昨日農林大臣ノ御話
ニナリマシタノハ、食糧ノ需給ノ所謂
三十年計畫ト云フモノ、細カイ計算ヲ
致シタモノガアルト云フコトヲ申上ゲ
マシタノデ、ソレハ大正十四年ニ一逼
出マシテ、其後昭和二年ニ出マシタ、昭
和二年ニ出マシタノハ人口食糧調査會
ノ參考トシテ、確力參考書トシテ出シ
マシタコト、考ヘマス、人口食糧調査
會デ内地及ビ臺灣、朝鮮ニ互リマシテ
現在ノ需給ノ狀況、竝ニ將來ソレガ現
在ノ施設デ行ケバドウ云フ風ニナッテ
行クカ、ソレカラ三十年後ニソレガド
ウ云フ風ニナッテ行クカト云フコト、
極力ソレニ獎勵施設ヲ増加シテ行ケ
バ、ドノ位マデハ不足ヲ補ッテ行クコト
ガ出來ルカ、斯ウ云フコトノ推算計畫
ヲ致シタモノデゴザイマス、ソレデ宜
シケレバ差上ゲルコトニ致シマス

○町田國務大臣 序デニ申上ゲマス
ガ、朝鮮ノ確力十五箇年計畫ト思ヒマ
スガ、ソレヲ拓務省トモ相談シテ、御廻
シ致シマス

○胎中委員 今一ツダケ繼續シテ農林
當局ニ御尋シテ置キタイ、ソレハ實ハ
昨日色々御伺シマシテ、ドウモ仕方ガ
ナイ、ドウモセ分リモセヌシト云フ風ニ
實ハ私考ヘマシタカラ、其儘ニ致シマ
シタガ、儲テ能ク考ヘテ見マスト、ド
ウシテモ此點ハ非常ニ重要ナ問題ダト
思ヒマス、ソレハ何カト申シマス、昨
日モ申上ゲマシタ通り、今回ノ改正法
律案ノ最重要ナモノガ率勢米價デア
ルト云フコトハ、是ハ申上ゲルマデモ
ナイ、ソコデ此率勢米價ヲ算出致シマ
シタル基礎デアリマスル所ノ物價指
數、物價指數カラ出タ所ノ米價指數、サ
ウシテ此米價ヲ高等數學ニ依ッテ色々趨
勢値ヲ見出シ、茲ニ率勢米價ト云フモ
ノヲ作ラレタナラバ、ソコデ米價ノ趨
勢ガ他ノ物價ニ比較シテ約二割ニ近イ
程、今日マデ明治三十四年カラズット來
タ統計ニ依ッテ取リマスト、値段ガ上ニ
ナッテ居ル、デアルカラ是ナラバ宜カラ
ウ、シテ之ニハ米ノ重要性ト云フモノ
ガ加ッテ居ルノデアアル、斯ウ云フヤウナ
見解ノ下ニ此率勢米價デ行ケバ公平デ
アル、斯ウ云フ斷定ヲ爲サレテ居ルコ

トニ對シテ、私共ハ非常ニ了解ニ苦シ
デ居ル所デアリマス、ソコデ昨日モ私申
上ゲマシタ通り、此米ガ他ノ物價指數
ニ比較シテ長イ年月ノ間ニ自然ニ高ク
ナッテ來タ、是ハ東郷君モ言ハレマシ
タガ、種々ナル因子ガアリマセウガ、ド
ウ云フ譯デ斯ウナッタカト云フト、即チ
當局ノ言フヤウニ、果シテ物品トシテ
サウ云フ風ニ自然ニ騰ッテ來タモノデ
アルカ、サウデナク、物品トシテ騰ッ
以外ニ、所謂米ノ重要性ト云フモノガ
加ッテ居ルカ、之ヲハッキリ研究致シマ
スノニハ、ドウシテモ米ヲ取除イタ他
ノ五十五品ノソレノ趨勢値ト云フ
モノヲ見出シテ來ナケレバナラヌ、サ
ウシテ其趨勢値ト對照シテ見ナケレバ
米ガドウ云フ特殊ノ地位ニ於テ、サウ
云フ値段ヲ持ッテ居ルカト云フコトハ
分ヲナイ、私モ此事ハ昨夜ノ程度デ置
カウト思ヒマシタガ、是ガドウシテモ
分ラナケレバ、實際米ガ他ノ物價ヨリ
値段ガ段々騰ッテ來テ居ル、ソレハドウ
云フモノガ茲ニ加味サレテ居ルカ、加
味サレテ居ナイカト云フコトガドウシ
テモハッキリ分ラナイ、即チ對照物ガナ
イ、デアリマスカラ是ハ一ツ御迷惑デ
モアリマセウガ、他ノ五十五品ノ所謂
趨勢値ヲ見出シタモノヲ私ハ御提供ヲ
一ツ願ヒタイト思フ

○石黑政府委員 昨晚私ガ申上ゲマシ
タノハ、甚ダ御了解ニナリ惡カッタノデ
御質問ガ又出タト存ジマスガ、私共ハ
一般物價指數ト云フモノト米價指數ト
ノ比較ヲ取リマシタコトニ依リマシ
テ、一般物價ト云フモノト米トノ割合
ト云フモノガ出テ來ルノデアリマス、
ソレニ依ッテ米ト云フモノダケニ付テ約
二割高イト云フコトノ大體ノ趨勢ヲ
知ッタノデアリマス、私共ハ一ツ一ツノ
モノニ付テ比較スルト云フコトハ如
何デアラウカト考ヘテ居ルノデアリマ
ス、一般物價ト云フモノニ對シテ比例ヲ
取ッテ居ルノデ十分ダト考ヘマス、色々
御要求ガアリマシテ調査モ致シ、材
料モ出來ルダケ出シテ居ルノデアリマ
スガ、五十幾種ヲ一々趨勢ヲ取ッテ出シ
マスト云フコトハ、非常ニ時日ヲ要シ
マスコト、存ジマスカラ、是ハ一ツ御
考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○胎中委員 今石黑政府委員ノ御話ニ
依ッテ洵ニ御同情申上ゲマス、ケレドモ
私ハムツカシイコトヲ強テ要求スル意
味デヤアリマセヌ、茲デハハッキリシテ置
キタイ、五十六種類ノ品物ノ中カラ米
ノ趨勢値ダケヲ見出シテ、アトノモノ
ハト云フコトハ、ドウモ私共附ニ落チ
ヌ、米モヤハリ五十六種類ノ中ノ一ツ
ノ品物デアルカラ、此品物ノ趨勢値ト
云フモノガ見出サレテ居ル限リハ、他
ノ品物ノ趨勢値モ見出サレルコトガ當

然デア、サウシテ見出シタ後ニ、或家ノ状態、是ハ今更私ガ諄々シク申上ハソレガ却テ米ノ今ノ率勢米價トシテ出サレテ居ルモノニドウ云フ影響ガアルカナイカ、是ハ別個ノ問題デアアルケレドモ、兎ニ角等シク品物デアリマス限リハ、此品物ノソレノ其趨勢値ト云フモノヲ現シテ、サウシテ之ニ依ッテ判斷シテ、成程米ト云フモノハ斯ウ云フ重要性ト云フモノガ加ッテ居ルモノデアアルカト云フコトガコ、デハッキリ見較ベラレル、其判斷ガ出來ルカト思ヒマスノデ、最モ重要ナルモノデアルト私共考ヘテ居リマスガ、併シ御説ノ通リ是ハモット早く御願スレバ、無理ナ御要求ガ出來タカモ知レヌケレドモ、モウ今日ニナッテ御無理ニ御願スルコトハ、私ハ甚ダ心苦シイカラ要求シマセヌガ、併シ是ガ出ナケレバ本當ノ率勢米價トシテ出テ居ル、ソレニ吾々ノ言フ所謂米ノ重要性ガ加ッテ居ルカドウカト云フコトハ分ラヌ、斯ウ云フコトダケハ、私ハッキリ申上ゲテ置キタイト思フ、是デ昨日カラノ農林大臣ニ對スル質問ハ私ハ終リマス

ソレカラ次ニ主トシテ商工大臣ニ御伺シタイノデアリマスガ、中ニハ又農林大臣ヨリ御答ヲ得タイ點モアリマス、先ヅ商工大臣ニ御伺シタイ、其第一點ハ、本會議ニ於テモ私ハ簡單ニ質問致シテ置キマシタガ、御存ジノ通り現在ノ農

家ノ状態、是ハ今更私ガ諄々シク申上ゲルマデモアリマセヌ、農家ノ經濟フ上ニ最モ重大ナル關係ノアリマス所ノ肥料ノ問題デアリマス、肥料ト申シマスレバ硫安ヲ主ト致スコトハ、是モ勿論ノコトデアリマス、然ラバ其硫安工業ニ對スル所ノ政府當局ノ御方針ハドウ云フ風ニ御決メニナッテ居ルカ、先ヅ之ヲ伺ッテ置キタイ

○俄國務大臣 ソレハ總テノ品物ニ付キマシテ同様ナコトデアリマス、隨テ硫安ト云フモノニ對シテ違ッタ方針ヲ執ッテ居ル譯デアリマセヌガ、詰リ總テノ製造費ヲ出來ルダケ安ク、隨テ需要者ニ對シテ出來ルダケ安イ品物ヲ供給スルト云フコトハ、單リ消費者ヲ幸スルダケデアリマセヌ、生産者其者モサウ云フ者ノ下ニ生産ヲシテ行カナケレバナラヌモノデアアル、斯ウ考ヘマスガ故ニ、生産ノ上ニ無駄ガアルナラバ無駄ヲ省キ、或ハ二重ニナルモノハ二重ヲ去リ、出來ルダケ生産費ヲ低減シテ良品ヲ造ルト云フ、産業合理的經營ノ下ニ總テノ仕事ヲ整理シテ行キタイ、斯ウ云フ考ヲ持ッテヤッテ居ル、ソレハ硫安ニ付テモ同様デアリマス

○胎中委員 只今ノ商工大臣ノ御答辯ニ依リマス、硫安竝ニ一般肥料ニ對シテハ成べく良イモノ、サウシテ安イ肥料ヲ供給セシメルヤウニ云フ御趣旨デアルト拜聽致シマシタ、ソレデ私ハ第二ニ御尋致シマスルノハ、商工大

臣ガ過般來内地、外國ノ硫安工業者ニ對シテ御執リニナリマシタル所ノ御態度、其點ニ對シテ私ハ言葉ヲ左様ニ使ッテ宜イカ惡イカハ存ジマセヌガ、私共カラ見ルト洵ニ遺憾ナ點ガ多々アルノデアリマス、其理由ハ我國ノ硫安製造者デ日本窒素、其代表者デアリマス所ノ野口純、日本化學ノ代表者藤原銀次郎、大日本人造肥料ノ田中榮八郎、昭和肥料ノ鈴木三郎助、竝ニ住友肥料ノ人々ト屢々會見ヲナサレテ居ル、サウシテ其時分ニ私共ガ傳ヘ知ッタ所ニ依リマスルト、英國ノ此硫安組合ト販賣協定ヲスルト云フコトニ關聯致シテノ會合デアッタヤウニ思フノデアリマス、無論其内容ノ如何デアッタカト云フコトハ、私共ノ知ル由モナク、又敢テ言フベキ必要モアリマセヌガ、併シ其會合ヲサレル都度、一般硫安ト云フモノガ値段ガ上ッテ居ル、斯ウ云フコトガ縱シドウ云フ理由デアッタニシテモ、又偶然デアッタニシテモ、サウ云フ事實カラ見マスルト、ドウモ其都度農家ノ受ケル所ノ不利益ト云フモノヲ想到致シマスル時ニ、私共ハ洵ニ遺憾デアッタト、斯ウ云フ考ヲ持ッノデアリマスルガ、此點ニ付テ商工大臣ノ御意見ヲ伺ッテ見タイノデアリマス

○俄國務大臣 ソレハ胎中サンハ御聽込ミガ事實ト大變誤ッテ居ルヤウニ思ハレマス、私ハ今御話ノ内外硫安ニ關スル内外「カルテル」、此相談中ニ毫モ内地ノ當業者ト會見シタコトハアリマセヌ、御聽込ミノ御間違ハ、過燐酸肥料ニ付テ合理局デ以テ當業者ノ合理的ノ委員會ヲヤッテ居リマスルカラ、其委員會ノ會合ノコト、御間違ニナッテ居ルノデアリマスマイカ、硫安ノコトニ付テハ本會議ニ於テモ確カアナタノ御問ニ對シテ御答シタト思ヒマスルガ、此内地ノ當業者ガ國際的「カルテル」ノ代表者ト會見ヲシ、相談ヲシテ結局内外「カルテル」ヲ結ブニ至ッタコトハ餘程最近ニ知ッタノデアリマス、ソレマデハ勿論當業者ノ祕密デアリマセウ、絕對ニ知ラサナイ、私共ガ聽イタノハ丁度一月二十二日デアリマスルガ、假調印ノモノヲ本調印ヲスル期日ガ今申シマス一月二十二日デアッタヤウデアリマスルガ、其數日前ニ知ッタ、新聞ニ依ッテ初マリハ知ッタ、ソレデ段々調ベテ見マスルト、其形跡ガアル、ソコデ其内容、實體ヲ知ルコトガ先決デアルカラト云フコトヲ以テ、丁度目ハ覺エテ居リマセヌガ、一月十七、八日頃デアリマシタカ、初メテ其野口、及ビ藤原君ヲ呼ンデ、一體斯ウ云フ噂ヲ聞クガ、其内容ハ何デアルカ、斯ウ聽

イタノガ初マリデアリマス、ソレデ硫安ニ付テ今アナタガ御話ノ如ク、私ガ野口、藤原或ハ住友ノ代表者ト、或ハ昭和肥料ノ鈴木君ト云フヤウナ者ト會見シタト云フヤウナ事實ハ、全クアリマセヌ

○胎中委員 若シ當局ノ仰シヤルヤウデアリマシテ、私共ノ聞知シタ世間ニ傳ツタコトガ事實デナイトスレバ、洵ニ喜バシイト思フ、併ナガラ私共ハ此點ニ付テハ色々耳ニシテ居リマスノデ、之ヲ憂慮致シテ居ッタ爲ニ御尋シタ譯デアリマス、ソコデ私ハ商工大臣ニ御同致シマスガ、當局者ハ此内外協定ニ對シテハドウ云フ御意見ヲ持ッテ居リマスカ承リタイ

○倭國務大臣 是モ亦アナタノ御質問ニ付テ本會議ニ於テ申述ベタカト思ッテ居リマスガ、内外協定ノ内容ハ、是ハモウ御承知デアラウト思ヒマス、第一ノ内容ノ第一項ハ、價格ヲ八十五圓ニ鈎上ゲル、ソレカラ内地ノ製造業者ハ一切輸出ハ相成ラヌ、之ニ反シテ所謂世界「カルテル」ノ英國ノ物カ獨逸ノ物カ知リマセヌガ、兎ニ角外國カラ二十萬噸ノ硫安ヲ買取ルノ義務ガアル、之ヲ尙ホ詳シク申セバ、一箇年ニ五萬噸宛——遞減ハスルノデアリマスガ、兎ニ角買取ル義務ガアル、斯ウ云フ要領ノ協定ヲ結バントシテ居ッタノデア

リマスガ、是ハ私ガ申スマデモナク、第一ニ生産者其者ハ價格ヲ鈎上ゲル點ニ於テハ利スルデアリマセウガ、御承知ノ通り近キ將來ニ於テハ最早日本ノ製造量ガ内地ノ消費量ニ較ベテ見テ剩ル狀態ニナッテ居ルノデアリマス、之ヲ外國ノ輸出ヲ絕對ニ禁止セラレルト、内地ノ生産者モ困ルコトニナル、ソレカラ外國品ヲ是非買ハナケレバナラス、是モ苦痛デアアル、只サウ云フ困難ヲ忍ンデナセ協定ヲ結バントシタカト云ヘバ、値段ノ鈎上ガ内地製造業者ノ唯一ノ特ミデ、斯様ニ協定ノ内容ガ決シテ製造者其者ニモ必ズシモ利益デナイ、況ヤ消費者ニ取ッテハ是ハ申スマデモナイ、最近硫安ハ六十圓位デ農家ガ買ッテ居ルノヲ急ニ八十五圓ニスルコトハ、御話ノ通り農家經濟ノ上ニ大變ナ打撃デアアル、詰リ言ヒ換ヘレバ生産者ノ爲ニモ宜シクナイ、消費者ノ爲ニハ尙ホ惡イ、斯ウ云フモノヲ認メルコトハドウシテモ出來ナイ、是ハ商工省ダケデハゴザイマセヌ、農林省モ之ニ付テハ非常ナル反對デアアル、ソコデ然ラバ之ヲ止メル法制ガアルカ、行政處分デ行ケルカ、行政處分デハ行ケマセヌ、是ハ即チ當業者ガ自己ノ利益ニ即シテ斯ウ云フ内外協定ヲスルト云フ事デアリマスカラ、到底行政處分デハ行カナイ、勸告勸誘デハ行カナイ、

然ラバ法制ノ力、法ノ力ヲ以テ行ケルカ、是ハ御承知ノ通り行ケマセヌ、ソレ故ニ直接ニサウ云フ協定ヲ破ルダケ、阻止スルダケノ力ハ無イノデス、然ラバ是ハドウスルカ、此儘放任スルカ、放任スレバ今申述ル通りニ農家ニ取ッテ非常ナ不利益、ソレ故ニ之ヲ如何ニスルカト云フ點ニ付テ、農林省トモ相談ラシタ、他ノ關係省等トモ相談ラシタ、結局スル所、是ハ事實所謂外國ノ「カルテル」、國際的「カルテル」ガ六十圓デ我國ニ輸入スルト云フ事ハ、果シテ正當ナ價額デアルヤ否ヤ、是ハ疑ガアル、何トナレバ獨逸本國其モノ、英吉利本國其モノニ於テ、約九十圓内外ノ價額ヲ以テ國內卸賣相場ヲ以テ賣ッテ居ル、之ヲ東洋ニマデ持ッテ來テ六十圓見當賣ルト云フ事ハ、是ハ確ニ不當デアアル、不當ノ疑ガアル、ソレ故ニ之ニ付テハ現行法ニ依ッテ不當課稅ヲ課スル價値ガアルモノト見ラレルカラ、之ヲ適用スル事ニシテ、協定ハドウデモ宜シイ、協定ハ御勝手ニナサイ、此方トシテハ一ツ輸入品ニ對シテ不當デアアルナラバ不當ノ課稅ヲスル事ニシヨウ、斯ウ云フ事ニ致シタ譯デア

ルノデアリマス、或ハ世間ノ人ハ之ヲ色々批評致シマシテ、政府ハ不當廉賣ノ法ヲ適用シタ結果トシテ、用モナイノニ硫安ノ値段ヲ鈎上ゲル事ハ甚ダ不都合ノ政策デアルト、之ヲ批評スル人ガアリマスガ、斯ウ安ク何時マデモ買ヘルモノナラバ、何ヲ苦ンデ政府ハサウ云フ策ヲ執リマセウ、其必要ハ毫モアリマセヌ、併ナガラ八十五圓ニ鈎上ゲラレルト云フ事ニナッテ來ル以上ハ、是ハドウモ先刻カラ申シマス通りニ、國家ノ經濟カラ考ヘマシテモ、生産ノ不利カラ考ヘテ見マシテモ、是ハ抛ッテ置ケヌカラ、其協定ノ進行ヲ如何ニスルカハ當業者ノ任意デアルケレドモ、政府トシテハ不當ノ事實ガアリ、國內ノ生産業ヲ危クスルト云フ事ガアル以上ハ、其爲ニ出來テ居ル不當廉賣法ヲ適用スル事ガ適當デアルト云フ考ヲ以テ進ンデ行ッタノデアリマス、硫安ニ對スル處置ハサウ云フ考カラ致シタノデアリマス

○胎中委員 商工大臣ハ御親切ニモ、私ガマダ質問セヌ所マデズツ御答下サツタノデ、私モ大變便宜ヲ得マシタ、ソコデ今ノ御話ニ依リマス、政府トシテハ若シ内外「カルテル」ガ敢テ協定ヲヤルト云フ事ニ對シテハ、之ヲ如何トモシ難イ、斯ウ云フ風ニ言ハレタヤウニ私ハ思フ、仍テ他ノ法ヲ取ッテルトカ云フコトハ、例ヘバ不當廉賣ニ對シテ、今日ノ國ノ力ヲ以テシテハ若シソレ等内外ノ當業者ガ玆ニ「カルテル」

都合ノ政策デアルト、之ヲ批評スル人ガアリマスガ、斯ウ安ク何時マデモ買ヘルモノナラバ、何ヲ苦ンデ政府ハサウ云フ策ヲ執リマセウ、其必要ハ毫モアリマセヌ、併ナガラ八十五圓ニ鈎上ゲラレルト云フ事ニナッテ來ル以上ハ、是ハドウモ先刻カラ申シマス通りニ、國家ノ經濟カラ考ヘマシテモ、生産ノ不利カラ考ヘテ見マシテモ、是ハ抛ッテ置ケヌカラ、其協定ノ進行ヲ如何ニスルカハ當業者ノ任意デアルケレドモ、政府トシテハ不當ノ事實ガアリ、國內ノ生産業ヲ危クスルト云フ事ガアル以上ハ、其爲ニ出來テ居ル不當廉賣法ヲ適用スル事ガ適當デアルト云フ考ヲ以テ進ンデ行ッタノデアリマス、硫安ニ對スル處置ハサウ云フ考カラ致シタノデアリマス

ノ協定ノ下ニ、其目的ヲ遂行スルト云フ時ニ、之ニ對シテ何等之ヲ拒ム所ノ理由、根據ガナイ、斯ウ仰シヤッタノデアリマスガ、之ニ對シテ新ニ法律ヲ設ケルナリ、何ナリデモシテ、若シソレガ國家ノ爲ニ、國民ノ生活ノ上ニ非常ナル不利益ヲ來スモノデアルトスルナラバ、新ニ法律ヲ設ケテモ之ヲ喰止メルト云フ意思ガアルカナイカト言フコトヲ、先ヅ私ハ御聞キヲシタイ

○**俄國務大臣** ソレハ今申上ゲタ通り、法律ヲ作ルト云フコトハ、別ナ話デアリマスガ、現行ノ法制ノ下ニ於テハ遺憾ナガラサウ云フ場合ニ於テ之ヲ阻止スルト云フコトノ力ガナイト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、更ニ立法ヲシタラドウカト云フコトニ付テハ、是ハ其理由ダケデハゴザイマセヌ、他ノ理由モアリマスガ、更ニ衆議院ニ提案ヲ致シマシテ、恐ラクハ近々ニ本會議ニ上程サレルデアラウト思ヒマス産業統制法ニ依ッテ、其場合ニ於ケル所ノ對策ノ方法ヲ講ジタイト思ッテ居リマス、但シ是ガアルカラソレヲ待ッタラドウカ、其成立ヲ待ッタラドウダト云フ御質問ガ出ルカモ知レマセヌガ、兎ニモ角ニモ八十五圓ト云フ相場ハ一月二十二日以来實行セラレテ居ルノデアッテ、殊ニ農家ガ今肥料ヲ欲スル時期ニ於テ、八十五圓ノ相場ニ釣上ゲ

ラレルト云フ其困難ヲ免レル譯ニハ行カナイト思ヒマス

○**胎中委員** 何モ私ハ産業統制法ト云フモノガ新ニ出テ居ルカラ、其法律ガ出來ルマデ待ッタラ宜カラウト云フコトヲ質問スル意思ハナイ、ソレハ商工大臣ガ私ノ意思ヲ忖度シテ、サウシテ豫防線ヲ張ッタニ過ギナイ、要スルニ此内外ノ當業者ガ寄ッテ、サウシテ協定ヲシテ之ヲヤルコトニ依ッテ何等現在ニ於テハ之ヲ拒ム法規ガナイ、デアルカラ今度産業統制法ト云フ法律案ヲ出シテ居ルガ、是ガ制定サレ、バ商工大臣ノ御説ニ依リマス、此新ニ提出サレタル産業統制法ニ依ッテ所謂國際「カルテル」ノ如キモノヲ阻止スルト云フコトガ、今度ノ産業統制法ニ強ク意味サレテ居ルモノデアアル、斯ウ解シテ宜シウゴザイマス

○**俄國務大臣** 其御尋ノ點ハ何レ上程ノ場合ニ於テ尙ホ詳シキ御説明ヲ申上ゲル譯デアリマスガ、主務大臣ハ其統制協定ガ公益ニ反シ、又ハ當該産業若クハ之ト密接ナル關係ヲ有スル産業ノ公正ナル利益ヲ害スト認メタ時ハ、統制委員會ノ議ヲ經テ其ノ變更又ハ取消ヲ命ズルコトヲ得ト云フ條文ガアルノデアリマス、之ニ該當スルヤ否ヤハ主務大臣ダケ決メルノデアリマセヌ、ドウケレドモ其協定ガ公益ヲ害スル、ドウ

モ消費者ガ急ニ暴騰シテ來テ大變ニ困ル、斯ウ云フ事實ガアリ、或ハ産業ノ公正ナル利益ヲ害スルト云ッタヤウナコトガゴザイマスナラバ、主務大臣ハ統制委員會ニ相談ヲシテ、其議ヲ經テ是ガ變更又ハ取消ヲ命ズルコトガ出來ル、斯ウ云フコトガアルノデアリマス、之ニ該當スルヤ否ヤハ其時ニ決スルノデアリマスガ、大體ハ斯ウ云フコトニ依ッテ相當統制或ハ協定ニ不都合ノ點ガアリマスレバ、之ヲ變更スルデアラウト云フコトノ立案ニナッテ居リマス

○**胎中委員** 今初メテ説明シナケレバ分ラナイ、所謂新ニ出サレタ法案ヲ以テ私共ニ御話ガアッタノデス、サウシテ何ダカドウモハッキリシナイヤウナ今ノ御答辯、サウシテ其法規ノ解釋ノヤウデアリマス、私ノ聞イタノハ現行法規ニ於テハ國際「カルテル」ヲドウスルコトモ出來ナイ、ドウモ仕様ガナイ、途ガナイ、斯ウ云フコトデアリマスルカラ、ソレナラバ新タニ法律ヲ設ケテモ之ヲ喰止メル意思ガナイカト云フ私ノ問ニ對シテ、今ノ産業統制案ガ今度提案サレテ居ル、ソレガ出來タラト云フコトデアリマシタガ、ソコデ私ガ尙ホソレヲ確メル爲ニ、其産業統制案ト云フモノハ、今日問題ニナッテ居ルヤウナ國際「カルテル」ト云フヤウナモノ

ヲ、阻止スル趣旨ガ含マレテ居ルカドウカト云フコトヲ伺ッタノデアリマス、今ノ御答辯ニ依ルト其方ニ拔ケ此方ニ拔ケ、鰻ヲ捕ヘルヤウデアアル、ソレデハ果シテ産業統制案ニ依ッテ、今問題ニナッテ居ル事ヲドウスルノデアアルカ分ラヌデアリマセヌカ、私ノ言フノハハッキリシテ居ル、アナタガ言フ産業統制案ト云フモノハ今出テ居リマス、是ガ法律ニナッタナラバ、少クトモソレニ依ッテ斯様ナ協定ノ如キモノハ、若シ害アリト認ムル時ニハソレヲ阻止スル、ソレヲ喰止メルコトガ一つノ主要ナル目的トシテ産業統制案ト云フモノガ作ラレルノデアアル、斯ウハッキリ御答ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、ソレハ出來マス

○**俄國務大臣** ソレハ今申上ゲタ積リデアリマスガ、言葉ガ足ラナカッタ爲ニ御理解ガ出來ナカッタカモ知レマセヌガ、第三條ニ依ッテ主務大臣ハ其協定ノ變更、又ハ取消ヲ命ズルコトガ出來ルノデアリマスカラ、事實ハ唯主務大臣ノ考ダケデハ行カナイ、統制委員會ト云フ機關ノ議ヲ經ナケレバイカヌケレドモガ、斯ウ云フ條文ノ適用ニ依ッテ、不都合ガアリマスルナラバ變更モ出來レバ取消モ出來ルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○**胎中委員** 是ハ強テ押問答スル必

要ハナイ、要スルニ産業統制法ニ依ッテ出來ルガ、現在マデハ法規ニ依ッテ喰止メルコトが出來ナイガ、産業統制法ガ出來タラ喰止メ得ラレルコト、解シテ宜シウゴザイマスカ

○**俄國務大臣** 只今申上ゲタ通りデゴザイマス

○**胎中委員** ソコデ私ハ一寸御伺シタイコトガアリマスガ、私共ガ今聽イテ居リマスル所ニ依リマスルト、外國カラ日本ニ輸入サレル品物デ、マア種々アル中ニ色々違ッタ事情ガアリマスガ、無論多クハソレノ稅ヲ課セラレテ居ルノデアリマスガ、中ニハ我國ノ國情ニ依ッテハ稅ヲ取ラヌ方ガ宜シイ、取ッテハ相成ラヌ、斯ウ云フヤウナモノモ外國カラ輸入サレテ居ル品物ノ中ニアル等デアリマス、ソコデ若シ不當廉賣法ヲ適用スル場合ニ、是トモ私ノ知リ得タ範圍デアリマスカラ、誤ッテ居ッタナラ無論御訂正ヲ願ヒ、御説明ヲ願ハナケレバナリマセヌガ、今マデ輸入サレテ居ル品物ニ課稅サレテ居ッタモノデ、ソレガ偶々先程商相モ申サレマシヤウニ何カ國內ニ非常ニ不利益ヲ來ス、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスナラバ、今御話ノアリマシタ如キ不當廉賣ト認ムル、サウ云フヤウナ場合ニ是デハ相成ラヌカラト言ッテ、更ニ之ニ重イ稅ヲ課ケルコトが出來ルト聽イテ居リ

マス、併ナガラ或ル品物ニシテ我が日本ノ國ノ産業ノ上ニ重大性ヲ持チ、之ニハ稅ヲ課ケテハ相成ラヌ、出來ルダケ安ク國民ニ之ヲ供給シナケレバナラヌ、斯ウ云フ趣意ノ下ニ稅ヲ免ジテヤリマスル所ノ品物ニ對シテ、不當廉賣法ヲ適用シテ、新タニ始メテ重イ稅ヲ課ケルト云フコトハ出來ナイヤウニ私共ハ聽イテ居リマスガ、之ニ付テノ御所見ヲ御伺致シタイ

○**俄國務大臣** ソレハ不當廉賣法ヲ適用スルト云フ事實ガアリマスレバ、無論課稅セラレルノデス、其事實アルヤ否ヤト云フコトガ問題デアアル、不當廉賣法ノ適用ノ事實ガアルナラバ、如何ナル物ニ付テモ課ケル

○**胎中委員** 私ハ其事實如何ノ事ハ言ヒマセヌ、其事實如何ハ恐ラク當局ノ御見解ニ依ルコト、思フ、私ノ聞イテ居ルノハ、假ニ不當廉賣法ヲ適用スルヤウナ場合ニ於テ、少クトモ海外カラ日本ヘ這入ッテ來テ居ル種々ナル品物ノ中ニハ、我國ニ於テ最重要性ヲ持チ、サウシテハ稅ヲ許シテ出來ルダケ安ク消費者ニ配給シテヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フ意味カラ此建前ニ於テ稅ヲ全然免ジテアル物ニ對シテ、不當廉賣法ヲ假ニ適用スルト致シマシテモ、茲ニ新タニ重イ稅ヲ突如トシテ課ケルコトが出來ルカドウカ、斯ウ云フ

事ヲ御聞キシテ居ルノデアアル

○**俄國務大臣** ソレハ私ガ不當廉賣法ヲ適用スル事實ト申上ゲタガ、其事實ノ事ヲ申上ゲナケレバ御分リニナルマイト思ヒマス、ソレハ何トナレバ、不當廉賣法ノ適用ニハ條件ガ二ツ要ル、一ツハ不當ノ價格デ輸入シタト云フ事ト、一ツハ内地ノ其業ノ基礎ヲ危クスル、此二ツノ條件ガ要ルノデス、若シアナタガ言ハル、原料品デ、ドウシテモ國民ニ安ク供給サセナケレバイカヌ原料品デアアル、而モ内地ニ於テハ其生業ガナイト云フ場合ニハ、是ハ今申ス不當廉賣法ヲ適用スル條件ノ一ツヲ缺イテ居ルノダカラ、適用ハナイ、併ナガラ内地ニ其生業ガアッテ、内地ノ其生業ヲ保護シテヤラナケレバナラヌ、之ヲ若シ許スナラバ内地生産業ノ基礎ヲ危クスルト云フナラバ、其處ニ不當廉賣法ノ適用ノ實體ガ出テ來ル、斯ウ云フ譯デアリマス

○**胎中委員** 是ハ商相ハ私ノ言フ事ガ分ッテ居ナイ、私ノ言フノハ、不當廉賣法ヲドノ範圍デ見定メルカ、ソレニ條件ガ一ツアルトカ二ツアルトカ、ソレナ事ヲ聞イテ居ルノデハナイ、私ノ聞イテ居ルノハ、所謂不當廉賣法トシテ之ニ重稅ヲ課ケル、サウシテ内地ノ産業ト鈞合ヲ取ル、斯ウ云フ場合デス、今マデ外國カラ這入ッテ來テ居ル品物

デ、假令幾ラデモ稅ヲ課ケラレル品物ニ對シテ、其品物ガ假ニ當局ガ見ルガ如キ條件ガ整ッタル不當廉賣ト認メタ場合ニ、之ニ重イ稅ヲ課ケルト云フコトハ、是ハ出來ル、然ラズシテ内地ニ於テハ外國カラ這入ッテ來ル品物ガ非常ニ必要モノデアアル、是ハ總テノ條件ニ於テ出來ルダケ安ク消費者ニ與ヘナケレバナラヌ、此趣意カラシテ初ヨリ稅ヲ免ジテアル物ガアル、此趣旨ニ依ッテ免ジテアル物ニ、此根本ノ趣旨ヲ無視シテ、今マデ稅ヲ一文モ課ケテナカッタ物ニ、不當廉賣ナリト認メルト云フコトニ依ッテ、之ニ初メテ重イ稅ヲ課ケラレルカドウカ、課ケラレルトスルナラバ、其根據如何ト云フ事ヲ私ハ御尋シテ居ルノデス

○**俄國務大臣** ソレハ何カ實例ヲ以テ御話ニナレバハッキリスルト思ヒマスガ、御尋ノ趣旨ハ無稅品ノ場合ニ於テ之ニ不當廉賣法ノ適用ノ條件ガ具備スルナラバ、課ケラレルカト云フ御尋デアアルガ、ソレナラバソレハヤハリ其條件ヲ具備スルナラ、無稅品ト雖モ、所謂内地ノ生業ヲ保護スルト云フコト、不當廉賣デアルト云フ、二ツノ事實ガアレバ適用セラレマス

○**胎中委員** 其事柄ニ付テハ、又追テ私ハ色々質問シタイト思ヒマスカラ、是ハ暫時保留シテ置キマス

ソコデ當局が先程言ハレマシタノニハ、内外「カルテル」ガ協定シテ、非常ニ高イ値段ト、日本ノ將來ニ向ッテ非常ニ不利益ナ澤山ナ條件デ、協定ヲスルト云フコトデアル、サウシテソレハ現在ノ國法ニ於テ之ヲ止メルコトハ出來ヌ、何等ノ法規モナイ、仕方ガナイカラ之ニ對抗スル意味ニ於テ、不當廉賣法云々ト云フコトヲ言ハレマシタガ、然ラバ當局ハ不當廉賣法ト云フモノヲ適用ナサル御趣旨デアリマスカ

○**俄國務大臣** ソレハ不當廉賣法ヲ適用スル意味ニ於テ、其手續ヲ執ッテ、目下幹事會ニ於テ調査シテ居ルノデアリマス、併ナガラ是ハ、勿論言フマデモナク、幹事會ガ果シテ不當廉賣法ヲ適用スルヤ否ヤト云フコトノ下調ヲ先ヅ致シ、其調ガ濟ンダ所デ委員會ニ之ヲ付議シ、委員會ノ決定ニ非ザレバ出來マセヌカラ、今私ガヤル積リデアルト申シテモ、實際ニ不當廉賣法ノ適用ニ付テハ、今後ノ問題デアルコトヲ御承知願ヒタイ

○**胎中委員** 私ハ其點ニ付テ非常ナ疑ヲ持ツ、私ハ必ズシモ甚間ノ説ヲソレゾレ信ズル者デハアリマセヌ、併ナガラ種々ナル事實ト、是ヨリ來タ所ノ種々ナル經過ニ依ッテ見マスト、當局ニ於テハ不當廉賣法ヲ適用スルト云フ肚ガ出來テ居ルト思フ、併シ今ハ議會ノ開

會中ダ、議會デモ濟ンダナラバ、當局ハ此不當廉賣法ヲ適用スルト云フ意思ヲ持ッテ居ルヤウニ私共ハ聞イテ居ル、又サウ考ヘラレマスカラ、私ハ或ハ幹事會トカ何トカ云フ其會合デアルトカ、調査デアルトカ、研究デアルトカ云フ、所謂名目ニ隠レテ、此事柄ヲハッキリサセナイト云フコトハ、私ハ洵ニ遺憾ニ思フカラ、此場合商工大臣モ自分ノ地位ト職責ニ鑑ミラレテ、是ガ如何ナル影響ヲ國民ニ及スカト云フコトモ考慮サレマシテ、肚ノ底ノ御決心ヲ私ハ特ニ御伺シタイト思ヒマス

○**俄國務大臣** 御批評ハ御勝手デス、ドウ云フ肚デヤッテ居ルカドウカノ御想像ハ御勝手デスガ、今私ガ申シタ通りデアリマス、商工大臣ガヤラウト言ッテモ、幹事會ノ下調ヲシタ結果ガドウデアルカ、委員會ノ決定ガ愈々ドウナルカ、其決定ヲ俟タズニ、商工大臣ガ之ヲ適用スルト云フコトハ出來ナイ話デアル、サウ云フコトハ申サレマセヌ、今私ガ申シタ通りデアリマス

○**胎中委員** 肚ノ中ヲ聴クト云フコトハ、私ハサシテ不當トハ思ハナイ、何トナレバ去ル本會議ノ私ノ質問ニ對シテモ、ヤル意思デヤッテ居ルト云フコトヲ言ウテ居ラレル、既ニ意思ト云フモノガハッキリシテ居ル、唯其方法ガ延ビ延ビシテ居ルダケデハアリマセヌカ、

之ヲ誰ガ否定出來マス、私ハ此點ヲ肚ノ底カラト申上ゲタニ過ギナイ
ソコデ更ニ御伺致シマスガ、假ニ不當廉賣法ヲ適用致ストシテ、無論明確ナ數字ハ分リマスマイガ、少クトモ私ガ曩ニ御伺致シマシタル、日本内地ニ於ケル素工業ノ種々ノ會社ノ生産費ト云フモノモ、凡ソ明カニナッテ居リマセウガ、其生産費中ドレヲ標準トシテ決メラレルモノデアルカト云フコトヲ、茲ニ御伺シテ置キタイ

○**俄國務大臣** 先刻ノ御話ニ付テ——アナタノ御意見トシテ如何様ナ御批評ガアラウトモ、ソレヲ私ガ彼此レ申シテ、怪シカラヌトカ、不都合ダトハ言ヘヌノデアリマスガ、只今モ申シタ通り、私ハ適用スルノ意思ヲ以テ調査セシメテ居ルト申上ゲタ、其事ニ變リハナイ、ケレドモ或ル機關ガアッテ、其議ヲ經ナケレバナラヌ場合ニ、假令原案者ノ意思トシテドウアラウトモ、其結果ドウナルカ分ラヌト云フコトヲ以テ、分ラヌト申上ゲテ、少シモ不思議ハナイト思フ、肚ノ底カラドウ思ッテ居ルカト言ハレテモ、ソレハ申上ゲルコトハ出來ナイ、正當ナル諮問機關、決議機關ヲ經テ行フモノニ對シマシテ、私ガ今ドウ思ッタト言ウタ所デ仕方ガナイ、不當廉賣法ヲ適用スルノ意思ヲ以テ取調ヲシテ居ル、其幹事會ノ決議、委員

會ノ決議ヲ經テカラデナケレバ、之ヲ適用スルカドウカハ、何トモ申上ゲラレナイト申上ゲテ居ル、是ハ御分リデアラウト思フ
ソレカラ會社ノ生産費調査ハ色々甲、乙、丙、丁ガアリマス、此中ノ何處ヲ選ンデ行クカト云フコトハ、是コソ幹事會ノ調査ノ「ポイント」デスカラ、ソレハ調査ノ後ニ非ズンバ、何トモ御答出來ナイ、昨日確カアナタノ御質問カト思ヒマスガ、最悪ノ會社、最善ノ會社、ドレヲ標準ニスルカト云フ御尋ガアッタ時ニ、最悪ヲ狙フコトモ不都合、最良ヲ狙フコトモ不都合、ソコニ所謂常識ガナクテハナラヌ、凡ノ程合ガナクテハナラヌ、其程合ヲ睨ンデ行クコトガ、最モ適當デアルノデアリマス、併ナガラ程合トハ何カト云フ、其程合ノ數字ヲ今調査シツ、アリマスカラ、是ハ今申上ゲル譯ニハ行キマセヌ

○**胎中委員** 既ニ不當廉賣法ヲ實施スルト云フ意思デ、ソレトノ機關ニ掛ケテ今調査シツ、アル、斯ウ云フコトデアリマス、肚ノ中云々ノコトハモウ論ジマスマイ、併ナガラ此場合私ハ聽イテ置ク、其幹事會其他ノ機關ヲ經テ不當廉賣法ヲ適用スルカ否ヤト云フ決定ハ、此議會中ニ出來ルコトト思ヒマスガ此御明言ヲ得タイ
○**俄國務大臣** ソレハ言明出來マセ

ヌ、其調ベガ何時出來ルカノ見當ガ付
キマセヌ以上……現ニマダソレノ
機關ガ調ベテ居ルノデスカラ、ソレハ
言明出來マセヌ、併ナガラ議會後ニヤ
ルダラウト云フアナタノ御疑ハ、少シ
肚ノ探リ方ガ過ギハシナイデセウカ

○胎中委員 是ハ私ハ論ジタクナカッ

タケレドモ、ヤハリ一言言ハナケレバ
ナラヌ、ナゼナラバ内外ノ「カルテル」
ガ茲ニ協約ヲシテモ、之ヲ阻ム所ノ何
等國家ニハ權利ガナイ、デアアルカラ是
ガ行ハレルカモ知レヌ、行ハレルト云
フ所謂考慮ガアレバコソ、一面ニ之ニ
對スル所ノ對策ヲ講ジヨウト云フ所カ
ラ、少クトモ此不當廉賣法ノ適用ノ意
思ガ出來タ、其不當廉賣法ヲ適用ス
ルカ否カト云フコトノ——ヤラウト云
フコトノ意思ハ決定シテ居ッテ、諸機關
ニ之ヲ諮ッテ居ルコトモ相當長イ、若シ
此間ニ於テ内外ノ「カルテル」ノ協定ガ
出來タナラバ何ト致シマス、内外ノ協定
ガ出來タナラバドウ致シマス、私ハ是レ
アルガ故ニ段々私共ノ疑ヲ深メル、私共
ハイヤナ想像ハシタクナイ、イヤナ想
像ハシタクナイケレドモ、總テノ事情
條件ト云フモノハ、何カズル——引張ッ
テ來テ置イテ、世間ノ口ニ蓋ガサレタ
時分ニ、ソット此蓋ヲ取ッテ、サウシテ之
ヲ實行シヤウ、斯ウ云フヤウナコトデ
ハアルマイカト云フ想像ハ、是ハ事實

ト論理ノ上ニ於テ、此想像ガ生レテ來
ルカラ、私ハ申上ゲタノデアアル、併シ
之ヲ敢テ何時マデモ同ジコトヲ言ッテ
追窮スル必要ハナイ、諸君曩ニ御尋致
シマシタル、若シ不當廉賣法ガ適用サ
レルトスルナラバ、ドノ評價ヲ基調ト
シテ廉賣法ヲ適用スルカ、ソレニハ各
會社ノ狀態ニ依ッテ、或ハ品物等ノ差ニ
依ッテ、ソレノ生産費ト云フモノハ異
ルモノデアアルガ、異ナル生産費ヲドウ
按配スルカ、最低デモイカヌ、最高デ
モイカヌ、ト云フコトハ、是ハ當然ノコ
トデアリマス、併ナガラ少クモ今日マ
デ私共ニ知レラ居リマス所デハ、生産
費一噸ニ對シテ最低七十五圓デアッテ、
他ノ肥料ハ或ハ之ニ十圓増シ、或ハ二
十圓加ハルト云フ、所謂生産費ノ高ト
云フモノハ出テ居ルコトデアリマスカ
ラシテ、幾ラ斟酌サレルトシテモ、少
クモ私共ノ常識ヲ以テ見マスレバ、最
低七十五圓ヨリ以下デナイト云フコト
ハ、私ハ想像ガ出來ハセヌカト思フ、
デアリマスカラ、サウデナケレバサウ
デナイト宜シイカラシテ、當局ニ於テ
ハ其標準價格ト申シマスルカ、ソレガ
若シ不當廉賣法實施ニ當ッテハ、其標準
價格ト云フモノガアル筈ニ違ヒナイカ
ラ、ソレヲ御示シテ願ヒタイ、斯ウ申
スノデアリマス

○俄國務大臣 御問デハナイカラ、ド

ウデモ宜イマウナモノ、何カ疑ノ眼ヲ
以テ御覽ノヤウニ思ヒマスカラ、ヤハ
リ一言申上ゲテ置カナケレバナラヌト
思ヒマス、最初ニ調査ニ暇ガ要ル、其
間ニ内外協定ガ更ニ出來タナラバドウ
スルカ、私ハ最初カラ申上ゲテ居ル、
内外「カルテル」ノ進行ト、不當廉賣
適用ト云フ行動トハ、全然因果關係ハ
ナイノデス、更ニ申上ゲルナラバ、内
外「カルテル」ノ進行ヲ制限又ハ阻止ス
ルト云フ權限、權能ハ今ノ政府ニハナ
イノデス、不當廉賣法ヲ適用スルト云
フ意思ニ依ッテ之ヲ發表シタカラ、内外

ンデ居ルカ、調査ガ出來ヌデモ、凡ソ
標準ガアルデアラウ、斯ウ云フ御尋デ
スガ、是ハ取調ベテ居ルカラ、取調ベ
タ結果デナケレバ何トモ申上ゲ兼ネ
ル、何處ニ標準ヲ置イテ宜イカ、ドウ
云フ所ヲ曉ンデ宜イカヲ、今幹事會ニ
於テ取調ベテ居ル

○胎中委員 私ノ問ハナイ所ニ答ヘラ

「カルテル」ノ締結者ガ今躊躇シテ居ル
ト云フコトハ、是ハ向フノ考デ、コッチ
ノ考デハアリマセヌ、ソレ故ニ何等此
間ニ因果關係ハナイ、是ハ能ク御承知
置キヲ願ヒタイ、ソレ故ニ今調査ニ暇
ガ要ルト云フコトハ、暇ノ要ルベキ理
由ガアルカラ暇ヲ取ルノデアリマス、
此間ニ若シ或ハ「カルテル」ノ再協定
ガ——再相談ヲシテ之ヲ實行スルト仰
ジヤッテモ、ドウスルコトモ出來ナイ、
コチラハソレニ頓著ナク、不當廉賣法
ノ適用ノ進行ヲ圖ルト云フヨリ外ナイ
ノデス、此間何等疑ノコトモナイ、曖
昧ノコトモナイ、是ダケハ御問デハナ
カッタケレドモ、筋道ヲ明カニシテ置キ
マス

レタノデ、私モ言ヒタクナイコトヲ言
ハナケレバナラヌコトニナル、成ベク
私ハ進行シタイ方針デ言ッテ居ルケレ
ドモ、私ハソレデ宜カラウト思ッテ質問
シナイノニ答ヘラレタ、其意味ハヤハ
リ非常ニ疑ハレルコトヲ苦ニシテ居ラ
レル、何故ナレバ、言ヒタクハナイケレ
ドモ、是ハ大臣自ラモ本會議ノ私ノ質
問ニ答ヘテ居ル、此「カルテル」ノ協定
間ニ關シテハ、大臣自ラ進ンデ相
談ニ與ッテ居ル、斯ウ云フヤウナコトガ
新聞ニモ出テ居ッテ、自分モ讀ンデ居
ラ、ソレハ餘リサウ御氣ニサレルト、
益々其御氣ニサレル程度ヲ深メルコト、
ナラウト思フ、私モ嫌味ヲ言フノデ
ハナイカラ、是レ以上ハ申シマセヌ、
然ラバ今ノ不當廉賣法ヲ適用スル時
ニ、如何ナル値段ヲ以テ標準ヲ定メル
カ、是ガ分ッテ居ナイ、ソレハ的確ナコ
トハ分リマスマイ、更ニ的確ナコトハ
分ラヌニシテモ、既ニ生産費ト云フモ

ノガ明カニ出テ居ル以上ハ、相當程度ノコトガ明カニナラヌト云フコトハ、私ハ是ハ要スルニ顧ミテ他ヲ言フコトニナルニ過ギヌト思フ、然ラバ此事ニ付テ、強ヒテ今標準ノ値段ガ言ヘヌト致シマスレバ、私共ガ十歩、百歩譲ッテ、今現ハレテ居ル所ノ生産費ノ最低價格、即チ七十五圓ト見テ差支ヘアリマセヌカ、何レトモ之ニ對スル御返答ヲ得タインデス

○立石政府委員 各會社カラ提出致シマシタ生産費ハ、吾々ノ手許ニ既ニ出テ居リマス、ソレノ最低値ハ七十一圓ト云フノモゴザイマス、ソレカラ七十五圓ト云フノモゴザイマス、併ナガラ其七十一圓ガ正シイカ、七十五圓ガ正シイカト云フコトニ付キマシテハ、會社ノ出シタモノヲ、其儘鵜呑ニ致スコトモ如何カト思ッテ、今役所ノ技師ガ、其ノ生産費ガ査定スベキモノデアルカドウカト云フコトニ付テ、慎重ナル研究ヲシテ居ル次第デゴザイマス

○胎中委員 サウ云ヘバ分ル、七十一圓カラ七十五圓、ソレヲ私ハ聞イテ居ル、ソレヲ言ハヌモノダカラ、私共ハ七十一圓ト云フモノヲ知ラナイデ、七十五圓ガ最低ダト申上ゲタ、サウシテ當局ノ御答辯ヲ願ッテ譯デアアル、サウ言ヘバ分ル、ソコデ私ハ御伺シタイガ、同志ノ方カラ最高モ知リタイト云フカ

ラ、最高生産費モ御答辯願ヒマス、一層ソレノ生産費モ……

○立石政府委員 實ハ此生産費ハ會社ニ於テ秘密ヲ守ッテ戴キタイト云フコトデアリマスカラ、會社ノ名前ヲ具體的ニ申上ゲルコトハ如何ト思ヒマスガ、唯「エー」フ會社「ビー」フ會社「シー」フ會社トシテ申上ゲタイト思ヒマス、「エー」フ會社ハ七十五圓「ビー」フ會社ハ七十一圓「シー」フ會社ハ七十五圓「デ」フ會社ハ八十圓「イー」フ會社ハ七十二圓「エフ」フ會社ハ七十五圓「ジー」フ會社ガ九十五圓、端數ハ切ッテ申上ゲテ居リマス、正確ニ申上ゲマスト九十圓八十五錢……

○胎中委員 外國ノ生産費ハ……

○立石政府委員 外國ノ生産費ハ分リマセヌ

○胎中委員 ソコデ私ハ非常ニ心配ヲ持ッ者デス、ソレハ主トシテ農村全般ニ對シテ私ハ非常ニ憂慮スル、何故カト申シマスト、若シ是ガ——幾ラ御聞キシテモ當局デハ之ヲ言明シマセヌ、シマセヌケレドモ、私共ハ種々ナル經過カラ見テ、雖テ此廉賣法ガ何カノ形デニユツト出テ來ルモノト考ヘテ居ル、其時ニ今言ヒマスル日本ノ生産費ノ最低七十一圓カラ最高九十五圓、此生産費ノ間デ、不當廉賣法ヲ適用スル價格ノ標準ト云フモノハ定メラレルモノニ

決ッテ居ル、ソコデ是モ私ガ百歩ヲ譲ッテ、假ニ極ク最低ノ七十一圓ノ價格ヲ標準トシテ、不當廉賣法ヲ適用致シマスルトシテモ——成程私モ相當理解致シテ居リマス、日本ノ窒素工業ノ將來ノアルコト、サウシテソレガ懸テハ農村全般モソレニ依ッテ非常ナ恩惠ヲ受ケルコトデアラウ、更ニ進ンデハ、豫想通り行クナラバ、逆ニ外國ニ日本ノ工業品ガ出ルヤウナコトニマデ行クコトモアルデアラウ、サウ云フ點カラ見マシマスルケレドモ、先程モ商工大臣ガ仰シヤッタヤウニ、外國ノ安イ硫安ガ六十圓デ農家ニ賣ラレテ居ル、六十圓デ農家ハ手ニ入レテ居ル、若シ此不當廉賣法ヲ適用シテ、假ニ最低ノ生産費デアリマスル七十一圓ヲ標準ト致シマシテモ、茲ニ七十一圓ト云フ差額ノ、高イ肥料ヲ農家ハ買ハナケレバナラヌ、或ハ當局ハ仰セニナルデアリマセウ、成程今暫クハ農家ハ六十圓デ買ヘルノヲ、七十圓或ハ七十五圓デ買フト云フコトハ苦痛デアアル、ケレドモソレハ懸テ窒素工業ガ發達シテ、サウシテソレニ依ッテ恩惠ヲ受クル日ガ來ルデアラウカラシテ、我慢セイト言ハル、カモ知レナイ、今日ノ農家ノ事情ヲ私ガ繰返シテ言フ必要ハナイガ、實ニ窮迫シテ居ルノデアル、此窮迫シテ居ル農家ガ、今目前ニ

六十圓デ買ヘル所ノ肥料ガ、若シ不當廉賣法ニ依ッテ、ビタツト是ガ七十圓ト云フ價格ニ定メラレマシタル場合ニ、其差額ノ損失ハ誰ガ負フ、農家ガ負ハナケレバナラヌ、私ハ斯様ニ見ルガ、當局ハ之ヲドウ見ルカ、一ツ御説明ヲ願ヒタイ

○俄國務大臣 其點ハ極ク明確ニシテ置キタイ、サウ云フヤウナ批評ガ兎角出ルノデアリマス、ソレ故ニ私ハ最初カラ、アナタガ餘計ナコトヲ言ッタデハナイカト仰シヤッタ位ニ、餘計ナコトマデ言ッテ居ル、私共ハ何ヲ苦ンデ肥料ヲ高ウスルト云フコトヲシマセウカ、決シテスル必要ハナイ、唯八十五圓ト云フ協定ノ實行期ガ二月ノ二十二日ニ迫ッテ居ル、若シ抛ッテ置クナラバ、八十圓ニナッタ肥料ヲ農家ハ買ハナクチャナラヌ、六十圓カラ八十五圓ニ、急ニ二十五圓上ルヤウナ肥料ヲ買ハネバナラヌト云フコト其モノガ、ドウシテモ抛ッテ置ケヌト言フノデアリマス、ダカラ不當廉賣法適用ト内外協定ノ實行ノ阻止トハ、何等因果關係ハナイ、關係ハナイガ、不當廉賣法ヲ適用スルト云フ意思ヲ發表シタガ爲ニ、自覺的ニ内地ノ生産業者ハ、暫ク政府ノ不當廉賣法ノ實行ノ模様ヲ見ヨウト云フノデ以テ、此調印ヲ見合ハシタノデアリマス、之ニ依ッテ農家ハ八十五圓ニ買ハナ

ケレバナラヌト云フ痛苦ヲ免レ得タコトハ、確ニ政府ガ不當廉賣法ヲ適用スルト云フ決意ヲ示シタ爲デア、其處

ヲ御考ヘ下サイ、六十圓デ買ヘル肥料ヲ七十一圓、七十五圓ニ、之ヲ釣上ゲル必要ハ毫モアリハシマセヌガ、對象物ヲ能ク御考ヘ下サツテ、抛テ置ケバ八十五圓ニナルカラ、私ハ八十五圓ト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、事實ヲ明カニシテ置キマス

○胎中委員 今ノ御答辯ハ頗ル因果關係ガ遠イヤウデアリマスケレドモ、假ニ當局ノ仰シヤル通り、八十五圓ハ高イカラ、農家ニソレハ非常ニ不利益ダ——當然デアリマス、非常ナ不利益デアリマス、八十五圓ハ非常ニ不利益デア

ガ、更ニ不當廉賣法デモ茲ニ實施サレマシテ、私ノ言フヤウナ價格ニナル、是トモヤハリ農家ニハ不利デア、サウデアアリマセヌカ、六十圓デ買ヘル肥料ガ、不當廉賣法實施ノ場合ニ、其標準價格ヲ七十何圓ト致シマスレバ、茲ニ十幾圓ノ差額ガ出來ル、ソレハ不利益デヤナイカ、若シ又八十五圓ノ協定ヲスルコトヲ、御説ノ通り阻止スル爲ニ、不當廉賣法ト云フヤウナモノヲ閃カシタ、閃カシタカラ、是デ値段ガ相當ニ喰止メラレタト云フナラバ、此不當廉賣法實施ヲ閃カシタコトニ於テ、六十圓ノ肥料ガ上ツテ來テ居

ル事實ガアルデヤナイカ、此點ハ能ク考ヘテ、モウ一回私ハ御答辯ヲ願ヒタイ

○俄國務大臣 ソレハ先程申上ゲタ所デ、其邊ノ事情ハ能ク御分リデアラウト思フ、八十五圓ト云フモノハ實行期ニ入ッテ居ル、二月二十二日ガ實行期アル、此實行期ニ於テ、其儘抛ッテ置クナラバ八十五圓ニナツテシマフノデア、ソレ故ニ、ソレト六十圓ト云フモノト非常ナ開キガアル、併シ不當廉賣法ヲ適用スルト云フ爲ニ或ハ肥料ガ上ツタ、ソレ故ニ不當廉賣法ヲ適用スベカラズト云フアナタノ御意見デアリマスナラバ——ソコデハ伺ハナカッタノデアリマスガ、不當廉賣法ヲ適用スベカラズト云フ御意見ナラ、更ニ内外協定ハ進ンデ、或ハ八十五圓ノ舊ノ相場ニスルカモ知レヌ、其場合ニドウスルカ、是ハ能ク御考ヲ願ヒタイ、農家ヲ救ハントシテ、却テ農家ノ非常ナ不利益ニナル結果ヲ來シハシナイカト私ハ思フノデス

○胎中委員 私ニ考ヘロ考ヘロト言ハレマスルガ、私ハ何モ政策ヲ遂行スル人間デヤアリマセヌ——二月二十二日デスカ、ソレマデニ期限ガ來ル、ソレマデニ俺ノ方デ何トカ手ヲ出シ、口ヲ出サナカッタナラバ、是ガ實施サレルト非常ニ不利益デハナイカ、マア斯ウ云

フ御話デアリマス、サウシテソコニハソレニ相對シタモノ、不當廉賣法適用ト云フ旗印ヲ掲ゲテ來タノニ違ヒナイ、サウシテ其不當廉賣法——是ハ繰返シテ言フヤウデアリマスガ、是ハ重大ナ問題デア、農家ハ金ニ依ッテ消費スル一番重要ナモノデア、最初ニ商工大臣ガ、ハッキリ言ハレマシタ通り、肥料ニ對スル政策方針ハ、出來ルダケ良イ品物ヲ安ク農家ニ供給シヨウトスルノガ目的デア、是ハハッキリサレテ居ル、此目的カラ見マスナラバ、不當廉賣法ニ依ッテ、サウシテ立所ニ農家ガ招ク所ノ損失、即チ百歩ヲ譲ッテ、最低ノ生産費ヲ標準ト致シマシテモ、茲ニ十數圓、ト云フモノハ高イ肥料ヲ農家ハ買ハナケレバナラヌ、安クシタ安クシタト言ヒマスケレドモ、事實ニ於テ茲ニ高クナルト云フ、此事實モ亦認メナケレバナラヌ、認メナケレバ、所謂農家ガ目前不利益ヲシテ、高イ肥料ヲ求メナケレバナラヌト云フコトニ對スル何カ御意見ガナケレバナラヌ、二月二十二日ニ協定ガ出來タラ八十五圓ニ云々ト云フ、所謂一ツノ恐レニコダワツテ居ラレマスガ、私ノ言フノハサウデナイ、不當廉賣法ヲ實施スレバ、目前斯様ナ損失ヲ農家ニ及ボスノデアリマスガ、之ニ對スル所ノアナタノ御意

見ハドウカト云フノデ、アナタハ之ニ對スル御意見ヲマダ言ッテ居ラレナイ、之ヲハツキリ聽キタイ

○俄國務大臣 ソレハ先程私ノ考ハハッキリ申シタ積リデアリマス、不當廉賣法ノ適用ニ御反對デア、トスルナラバ——之ニ反對シテ適用セヌトナルト、六十圓ハ必ず上ルニ極マツテ居ル、六十圓ガ宜シイカ、幾ラガ宜シイカ、六十圓ガ宜シイト云フ以上ハ、之ヲ上ゲルコトヲ阻止スル爲ニ、其處ニ「ノーマル」ナ、普通ノ公正ナル程度ニ不當廉賣法ヲ適用スルト、比較的ノモノトシテ、農家ノ爲ニ却テ仕合デハナイカト申上ゲタノデアリマス

○胎中委員 今ノ商工大臣ノ御話ハ、是ハ商工大臣ノ唯御想像デハナイカ、ダラウ、荷モ是程重大ナル問題ヲダラウデハイカヌ、現實ノ問題デ、此現實ヲドウスルカト云フコトヲ、私ハハッキリ聽キタイ、ダラウデハ私ハ相濟ムマイト思フ、若シ協定ニ委シテ置ケバ八十五圓ニナル、若シ此處デ不當廉賣デモヤラナケレバ協定デモ出來タラ高クナル、不當廉賣ニ反對カドウカ、斯ウ云フヤウナコトヲ言フノデナク、ソナコトヲ私ハ御聽キスルノデナク、私ノ言フ不當廉賣法ヲ適用スルトシテ、農家ガ今ノ眼ノアタリ損失ヲ招クト云フコトハ、是ハ數字ノ上ニ明カデア

ル、此數字ニ對シテ、或ハ斯ウ云フヤウナ施設ヲスルトカ、斯ウ云フヤウナ補助ヲスルトカ、斯ウ云フヤウナ事ヲヤツテ、一面ニハ所謂製造工業者ノ方ノ便宜ヲ圖ルトカ、何トカ云フヤウナ方法ヲシテデモ、農家ノ此不利益ダケハ救フト云フ途ガ、他ニ講ゼラレルカ何カデナケレバ、アナタノ今ノ説明ト云フモノハ説明ニナツテ居ラヌ、成程オ前ノ言フ通り、ソレハ農家ハ困ル、不當廉賣法ヲ用ヒレバ、六十圓デ買ヘルヤツガ、七十何圓ニナツテ農家ハ困ルカラ、ソレニハ斯ウ云フヤウナ方法モスル、ア、云フヤウナ方法モスル、サウシテ其農家ノ苦痛、不利益ト云フモノハ緩和スルカラシテ、是デドウカト云フナラバ、相當理窟ガ立ツ、是ハ私ノ方カラ言ヒタクナイ、アナタノ方カラ言フベキコトダト思ッテ、待ッテ居ルケレドモ、アナタノ方カラ何モ言ハナイ、唯自分ノ想像デ言フカラ、私ノ方カラ具體的ニ言フ、何カサウ云フ御考ハアリマセヌカ

○**俄國務大臣** アナタノ御考ハ、肥料ノ製造ニ物質的助成ヲシテ、サウシテ肥料ノ「コスト」ヲ下ゲテ、農家ノ負擔ヲ免カレシムルヤウニシタラドウカト云フ御意見ノヤウニ伺ハレル、是ハ私ハ考モノダト思フ、今現ニサウ確安會社ノ製造ニ財務的ノ助成ヲセヌデモ、立派ニ今盛ニナリツ、アルノデス、モウ二三年経テバ生産ガ過剩ニナル狀態ニナツテ居ル、之ニ對シテ財務的助成ヲスルト云フコトノ必要ハナイト私ハ思フ

○**胎中委員** マア大變ナ所マデ話ガ進ミマシタガ、私ハ實ハ非常ニ心配シテ居ッテ、日本ノ窒素工業ト云フモノハ、實ニ日本デハ重大ナ問題デ、是ハドウカ發達サセタイ、然ルニ今日ノ實情ハ、マダ此製造業者ガ十分其域ニ達シテナイ、苦シイ所ガアル、非常ニ困難ヲシテ居ル、或ハ生産費ノ上ニ於テモ、或ハ資金ノ上ニ於テモ、技術ノ上ニ於テモ、マダ幾多改良シナケレバナラヌ點ガアル、之ヲ私共ハ非常ニ心配シテ居ル、所ガ今商工大臣ノ仰シヤルノニハ、モウ立派ニ整容ガ成立ツテ居ル、斯ウ云フ御話デス、是ハドウモ私ガ今日マデニ聽キ且調べテ居ルコト、ハ甚ダ逆行シテ居ルガ、假ニ商工大臣ノ御説ハ事實ナリトシテ、是程芽出度イコトハナイ、喜バシイコトデス、ソレ程基礎ガ確實ニ出來テ居ルモノナラバ、何モ不當廉賣法ヲ用ヒテ、無理ニ是ト相對スルト云フコトハ、私ハ意味ヲ成サヌヤウニ思フ、私ノ知ル限りニ於テハ、今ノ窒素工業ヲヤツテ居ル人ナシカハ非常ニ窮シテ居ルト思フ、ケレドモ商工大臣ガ窮シテ居ラヌ、立派ニ産業ガ成立ツテ居ルト云フコトヲ言ハレルト、實ハ私ノ心配

シテ居ッテ根據ガナクナル、ナクナルガ、假ニ暫ク私ノ説ニ耳ヲ藉スコトニ致サレマシテ、日本ノ窒素工業ト云フモノハ十分ニ進ンデ居ラヌ、幾多改良、改善、或ハソレトノ國家的力ヲ貸シテヤラナケレバナラヌ、其處ニ始メテ此工業ト云フモノガ成立ツテ、是ガ今後内地ニ於テハ勿論、海外ニマデ進出シテ、國家繁榮ノ途ヲ開クモノデアル、サウシナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ナ見地カラ致シマシテ、今申サレマシタル所ノ生産費最低七十一圓、最高九十五圓何ガシ、斯ウ云フ狀態ニアル所ノ生産費ヲモット安クシテ行ッテ、サウシテ農家ノ利益ト云フモノヲ之ニ伴ハシメル、農家ガヨリ安イ肥料ヲ手ニ入レルコトガ出來ルヤウニスル、斯ウ云フヤウナ途ヲ取ッテ行クト云フコトガ、ドウ考ヘテ見テモ、常識上否ムコトガ出來ナイト思フ、其處ニ於テ私ノ調べガ若シ誤デアリマスナラバ、御訂正ヲ願フガ、我國デハ色々有用ナル國家の事業ニ對シテハ、種々ナル補助、助成ト云フモノヲシテ居ルノデ、先ヅ關稅ニ依ル所ノ保護ニ代ヘテ、相當ノ獎勵金ヲ交付スルト云フ途モ開カレテ居ル、其中ニハ現行製鐵業獎勵法ニ於ケル獎勵金ニヤウナモノモアルノデアリマス、更ニ又鐵道省ガ鐵道ノ運賃ヲ極度ニ輕メテヤツテ、サウシテ生産費竝ニ農家ノ手

ニ入ル所ノ肥料ノ運賃ヲ極ク輕ク低下スルト云フ途モアルト私ハ思ッテ居ル、現行運賃噸當リ幾ラデアルカ、是ハ政府ノ方ニ御聽キシナケレバ分リマセヌガ、此途ガアラウト思フ、更ニ又低利資金ノ融資ヲ爲スコトモアラウト思フ、一定ノ條件ノ下ニ製造資金トシテ、政府預金部ノ低利資金ヲ融通スルト云フヤウナコトガ出來ル、斯ウ云フ風ニ致シマシテ、始メテ或ハ其資金ニ窮シテ居ル者ニハ其資金ヲ之ニ與ヘル、サウシテ十分事業ノ發達ヲ遂ゲシメ、或ハ又獎勵金ニ依リ、更ニ鐵道ノ運賃低下等ニ依テ、出來ルダケ一ハ生産費ヲ低下スルト共ニ、農家ニ與ヘル所ノ肥料ト云フモノヲ、出來ルダケ農家ノ手ニ安ク入レルト云フ途ガ開カレルニ違ヒナイ、私共ハ斯様ニ考ヘル、是等ニ關聯シテ、若シ不當廉賣法ヲ適用スルト致シマシテモ、現實ニ農家ガ六十圓デ買ッテ居ル所ノ現在ノ肥料ヲ、七十何圓デ買ハナケレバナラヌト云フヤウナコトニナリマスカラ、ヤハリ日本ノ窒素工業ノ生産費ヲ低メテ、サウシテ標準價格ト云フモノヲズント下ゲルト云フコトガ當然デナケレバナラヌ、此點ニ付テ更ニ御答辯ヲ願ヒマス

○**俄國務大臣** 私ハ前ニ申上ゲタノハ、言葉ガ足りナカッタカラ、或ハ誤解ガアツタカモ知レマセヌガ、胎中君ノ御

意見ハ、此際肥料製造ノ補助金ヲ與ヘルト云フヤウナ意思ガナイカト仰セラレタカラ、最早硫酸工業ハ補助金ヲ與ヘテ獎勵スルト云フ時代デハナイト申上ゲタノデアリマス、併ナガラ實際今日硫酸工業ノ状態ガ、斯ウ不當廉賣デ輸入セラレテハ計算ガ立タヌコトハ事實デス、何レノ肥料會社ト雖モ、恐クハ日本窒素ヲ除ク外ハ皆參ッタデアリマセウ、斯ウ云フ状態デハ、國內ノ硫酸製造工業ノ基礎ヲ危クスルト云フ状態デアルカラ、茲ニ不當廉賣法ヲ適用スベキヤ否ヤノ問題ガ生ジテ來ルト云フコトヲ申シテ居ルノデス、唯アナタノ御話ノ獎勵金ヲヤツテ、硫酸工業ヲ補助スルト云フコトノ必要ガアリハセヌカト云フコトノ御尋デアリマスカラ、ソレハ最早其程度デハナイト申上ゲタノデアリマス、是ハドウカ誤解ノナイヤウニ願ヒマス、ソレカラ現在ガ肥料ガ六十圓、此六十圓ヲ永久ニ維持スル爲ニハ、或ハ何カ之ニ對シテ製造會社ニ資金ノ調達ヲシテヤルトカ、低利資金ヲ供給スルトカシテ、六十圓ノ生産費ニナラシメルト云フコトニシタナラバ、農家モ助カルデハナイカト云フ意味ノ御尋デアッタと思ヒマス、ケレドモ是ハ六十圓ト云フコトガ、果シテドウデアアルカト云フコトヲ一ツ考ヘテ見ナケレバナラヌ、私ハ英吉利ニ於テ

モ、獨逸ニ於テモ、硫酸工業ニ付テハ「ラージスケール」デ、餘程生産費ヲ下ゲテヤツテ居ルト思ヒマスガ、是ハ先刻モ御尋ガアッタガ、生産費ナドハ何處ノ會社デモ秘密デスカラ、分ルモノデアリマセヌ、言ウテ來タモノガ、果シテ適當デアアルカドウカト云フコトモ分ラヌト云フコトハ、貿易局長モ話シマシタ、隨テ外國ノ生産費ト云フモノハ逆モ分リマセヌガ、併ナガラ六十圓ノ相場デ東洋ニ持ッテ來ルコトハ、確ニ不當廉賣ト思ヒマス、ソレ故ニ六十圓ニ現在ノ相場ヲ押ヘテ、是ヨリ高カラシメザルヤウニ、内地デモ製造會社ノ擁護ヲシ、便宜ヲ與ヘタラドウカト仰セラル、コトハ、私ハドウモソレハ六十圓ト云フ粗ヒ所ガ、現時ノ程度ニ於テハ惡イノデハナイ、併シ硫酸製造工業ニ從事シテ居ル者ガアリ、今後從事セント欲スル者ガアリマス、ソレ故ニ二三年ノ中ニハ、内地ノ製造量ガ増加シテ、支那、南洋ニ輸出スルヤウナコトニナルダラウト思ヒマス、斯ウ云フ風ニ生産ガ増加スルト、ソコガ所謂大量生産デ、價格ガ下ッテ來ル、其價格ノ下ッテ來ルコトガ、六十圓デアアルカドウカハ問題デアリマセウケレドモ、六十圓近クニナッテ來ルコトハ期待シ得ラレルト思ヒマス、其間ニ於テハ、内地ノ製造家ガ配當モ

出來ズニ苦ンデ居ル場合ニ於テハ、不當廉賣法ヲ適用スルヨリ仕方ガナイデハナイカ、若シソレヲヤラヌコトニナルト、彼等ハ背ニ腹ハ替ヘラレナイカラ、内地ノ硫酸工業者ハ國際協定ヲスルコトニナリハセヌカト思ヒマス

○胎中委員 獨逸、英國ノ製造所ハ「ラージスケール」デアルト云フコトハ、反語トシテ聽キマス、日本ノ窒素工業ハ「スモールスケール」デアルト云フコトニナル、私共ハサウ思ハヌ、今ノ日本ノ窒素工業デモ相當「ラージスケール」ノ基礎ヲ持ッテ立ッテ居ルト思フ、ソレデアリマスルカラシテ、私共ハ必ズシモ商工大臣ガ仰シヤルヤウニ、其點デ私ハ兎ヤ角言ッテ居ルノデハナイ、ソレカラ尙ホ六十圓ヲ長クズツト維持セシムル、斯ウ云フ風ニ私ノ話ヲ聽イタヤウニ言ハレマシタガ、私ハサウハ言ッテ居ラヌ、無論六十圓ガ相當ナラバ、假長ク保ツコトヲ望ミマスケレドモ、假ニソレガ一時的デアリマシテモ、私ノ言フ所謂現實ト云フノハソレデアアル、今日アタリ六十圓デ買ヘル肥料ガ、若シ不當廉賣法ヲ用ヒレバ七十何圓ニナル、斯ウ云フデアリマシテ、私ハ之ヲ兎ヤ角言ッテ居ルノデハナイ、決シテ六十圓ヲ長イ間標準トシテヤルト云フ意味デハアリマセヌ、私ノ言フノハ、要スルニ農家ガ安ク手ニ入ルモノヲ、

不當廉賣法ヲ用ヒテ、サウシテヤルト云フコトニナレバ、農家ガ現實ニ損ヲスル、ソレヲドウ云フ風ニ見ルカ、ドウ云フ風ニシテヤル工夫ガアルカ、サウ云フ工夫ガアルナラバ、其不當廉賣法ノ適用ノ是非ハ暫ク論ジマセヌガ、少クトモ茲ニ農家ノ苦痛、不利益ヲ緩和スル途ガ得ラレル、之ヲ言ッテ居ルノデアアル、是レ以上多ク申上ゲマシテモ、是ハ議論ニナリマセウカラ避ケタイ、併ナガラ只今質問應答ラズツト通シテ來テ見マシテモ、一番初メニ御尋致シマシタヤウニ、商工大臣ハ、的確ニ此不當廉賣法ヲ近ク行フ意思ノアルコトヲ私ハ發見シタ、是ガハッキリシタ、斯ウ私ハ思フ、ソレナラバソレ程ニ固イ意思ガアルナラバ、最初ニ私ガ言ヒマシタ通り、ハッキリト此議會開會中ニ聲明ヲ望ミタイ、若シ然ラズシテ議會ガ終了シタ後ニ、ニヨロ／＼ト此法ヲ適用スルコトニナリマシテハ、獨リ農家ガ不利益ヲ被ムルノミナラズ、一層私達ノ好マナイ疑ヲ殘スモノト見ルノデアリマス、之ニ對スル御答辯ハ最早敢テ要求致シマセヌ

次ニ御尋致シタイノハ、是亦繰返シテ申上ゲルヤウデアリマスケレドモ、肥料政策ノ根本方針トシテ、良イ肥料ヲ出來ルダケ廉ク農家ニ供給スルト、フ、此趣旨ニ依ッテ考ヘテ見マスルト、

「ハーバー・プロセス」ノ特許權ノコトハ、色々長ク話シタイケレドモ、進行上總テ略シマス、特ニ委員長ニ敬意ヲ表シテ略シマス、之ヲ話ス前ニ、五十六議會ニ於ケル當時ノ砂田政府委員ト民政黨ノ松本忠雄君トノ質問應答ハ、

是ハ非常ニ有效ナル引用スベキ質問應答デアルト私共ハ考ヘマスカラ、實ハ之ヲ話シタイケレドモ、ソレハ省略シマスガ、要スルニ此「ハーバー・プロセス」ノ特許權ニ關スル衆議院ノ決議ハ、今日明カニナツテ居ル、此衆議院ノ決議ヲ如何ニ御取扱ニナツタカ、其經過ト其結果ヲ當局ヨリ御伺致シタイノデアリマス

○中松特許局長官 私カラ御答致シマス、アノ決議ニ基キマシテ、當局ト致シマシテハ、東洋窒素工業株式會社ノ理事者ヲ招致致シマシテ、色々協議ヲ致シマシタ、其結果窒素工業會社ガ、敢テ今日マデ實施致シマセヌ理由ニ付キマシテハ、色々理由モゴザイマスガ兎モ角モ其特許權ガアルト云フコトモ、一ツノ理由ニナリマシテ、現在マデ徵收致シテ居リマシタ、所謂「ローヤルテイ」ト申シマスカ、其金ノ處分ニ付キマシテハ、政府ノ當局ノ御趣旨ニ從ヒマシテ、又自分等ノ適當ト認ムル目的ニ向ヒマシテハ、將來得ル利益ヲ提供スルニ付キマシテハ、異存ガナイ

ト云フ答ガアリマシタ、而シテ其金ノ使途ニ付キマシテハ、目下關係省ノ間ノ協議中ニ屬シテ居リマス

○胎中委員 特許局長官ノ今ノ御話デアリマスガ、然ラバ今後ノ利益ト申シマスカ、或ハ特許料ト申シマスカ、其額ハドノ位デアリマスカ

○中松特許局長官 今後ノモノハ、今一寸申上ゲ兼ネマス、詰リ輸入セラレマス噸數ニ應ジテ取ツテ居リマス

○胎中委員 今マデノハドウデスカ

○中松特許局長官 今マデニ分ツテ居リマスモノニ付キマシテ申上ゲマスルト、只今預金トカ其他ノモノヲ寄セテ計算致シマス、約三百四十萬圓位ニ達シテ居ルト思ヒマス

○胎中委員 サウスルト此三百四十萬圓ト云フモノハ、諸入費、諸雜費ヲ引イタ利益トシテ殘ツテ居ルノハ是ダケト斯ウ云フコトデアリマスカ

○中松特許局長官 諸入費、諸雜費ト申シマスガ、全部ノモノヲ引イタモノデハナササウデス、外國ニ參リマシテ色々協同シテ調べマシタ費用トカ、又個人的ニ出シマシタ費用ハ可ナリニ上テ居ルヤウデスガ、其中ノ一部分ヲ差引イタモノト聞イテ居リマス

○胎中委員 私ノ聞キヤウガ惡ウゴザイマシタ、是ハ寧ロ東洋窒素株式會社ノ營業狀態トシテ御伺シタイノデアリ

マス、若シ今御答ガ出來マセヌナラバ刷リ物ニシテバモ宜シウゴザイマスカラ、後デ御提供ヲ願ヒマス

○中松特許局長官 ソレデハ大體ノ分リマシタ範圍内ニ於テ刷リ物ニシテ差上ゲマス

○東郷委員 私モ今ノ硫安問題ニ關聯シテ少シ疑問ガアリマスカラ伺ヒタイト思ヒマス、先程來ノ質問應答ヲ拜聽致シマシテ多少疑ガアリマスカラ、御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、第一ハ外國ノ硫安ノ生産費ハ分ラナイ、併シドウモ六十圓デ賣レル筈ハナイカラ、是不當廉賣ト斷ゼザルヲ得ナイト云フ大臣ノ御話デアリマスガ、唯ソレダケデハ私共ハッキリ諒解ガ出來マセヌ、此六十圓ヲ不當廉賣ト御認ニナル基礎ハ何處ニアリマセウカ、極メテ簡單ニ大臣カラ御説明ヲ願ヒマス

○俄國務大臣 ソレハ斯ウ見テ居ルノデアリマス、先程申上ゲタ如ク不當廉賣法ノ適用ノ條件ハ輸入價格ガ不當デアルト云フコト、國內ノ産業ヲ危クサルコト云フコト、此二ツノ條件ガ要ルト云フコトヲ申上ゲマシタ、輸入價格ガ不當デアルト云フコトハ何ヲ標準ニスルカト云フ問題ガ其次ニ起リマセウガアナタニ對シテ非常ニ詳シ過ギル御答ヲスルト云フ御批評ガ又アルカモ知レマセヌガ、之ニハ説ガ二ツアル、

不當トハ何ゾヤ、即チ國內ノ生産費ヲ切ルノガ不當ダ、斯ウ云フ論モアリマスケレドモ、商工省ハ其解釋ヲ採リマセヌ、國內ノ卸値ノ相場ヲ切ツテ海外ニ出スト云フコトガ不當ダ、ソレダカラ先ヅ其標準ノ國內ノ卸値ノ相場ニ運賃、手數料、保險料ヲ掛ケタ價格デ外國ニ賣ラナケレバナラヌノデアルガ、ソレヲ切ツテ賣ツテハ不當デアル、斯ウ解釋スルノデアリマス

○東郷委員 只今ノ御話ニ依リマスレバ、生産費ハドウデモ構ハヌ、何シロ本國ニ於ケル卸賣相場ハ分ルカラ、ソレニ運賃其他ノ諸掛リヲ掛ケテ計算シテ見テ不當デアル、斯ウ云フ御説明デアリマスガ、商工大臣ガ自分トシテハ不當廉賣ノ課稅ヲ決心デアル、斯ウ云フ御話デアリマスカラ、其御決心ニナル基礎ハモウチヤント調べラレテ居ルコト、思ヒマスガ、ソレガ調べラレテ居ルナラバ所謂向フノ卸賣値、ソレニ保險料ナリ運賃ナリノ諸掛リヲ掛ケタ價格ハ幾ラニナツテ居ルカ、其調べヲ御示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○俄國務大臣 其國內ノ卸賣相場ガ幾何カト云フコトノ調べモアリマス、之ニ付テモ色々發表ノ仕方ガ區々ニナツテ居リマス、三菱會社ヲ通ジテ向フノ本國ノ相場ヲ最近ニ電報デ聞合シタ結果ニ依リマス、獨逸ガ一月ノ相場ガ

邦貨ニ直シテ八十九圓六十二錢ニナツテ居リマス、ソレカラ一月十六日ノ相場ガ九十一圓六十六錢、英吉利ガ一月ノ相場ガ卸賣値九十一圓六十一錢、ソレデハ獨逸ノ方ハ「バラ」値デ、英吉利ノ方ハ梱包シタ値段デアリマス、ソレカラ荷造費ガ六圓五十錢、運賃ガ十三圓四十九錢、保険料、船賃等ガ五十八錢、到著ノ水揚げ、及ビ倉入ノ費用ガ一圓三十五錢、運送中ノ金利ガ八十二錢、倉敷料及ビ入庫中ノ金利ノ平均ガ一圓九十五錢、日本内地ノ運賃ガ平均デ三圓、販賣手数料ガ三圓、特許料ガ一圓四十錢、諸掛ノ合計ガ三十二圓九錢、斯ウナツテ居リマス、是ハ獨逸デスガ、英吉利ノ方ハ……

○東郷委員 其表ヲ各員ニ御配付願ヘマセヌカ

○東郷委員 サウシマス、不常廉賣課税ノ應用ハ、内地ニ於ケル生産業者ダケノ保護ヲ目的ト致シテ居リマスガ、之ヲ購買シテ使ツテ居ル農家ニ對スル經濟關係ハ、全然御覽ニナラナイノデアリマス、此百二十三圓ト云フ相場ハ今日デハナク、可ナリ前デモ内地ノ硫酸工業ノ生産費其他ノ利益ヲ償ツテ餘リアル、而モ是ガ既ニ不常廉賣ダト考ヘルナラバ、此不常廉賣ハ内地ノ硫酸製造業者ダケノ保護ヲ目標トシテ、農家ノ肥料買入ノ價格ニ付テハ考慮シテ居ナイ、ダカラ今日マデ抛ツテ來テ居ッタノダ、然ルニ最近六十圓ト云フ非常

ニ安イ肥料ヲ賣ルヤウニナツタ、ソコデ色々内外「カルテル」ノ協定ト云フヤウナ問題ガ起ツタカラ、已ムヲ得ズ不常廉賣課税ヲ考ヘルト云フコトニナツタノデゴザイマスガ、若シサウデナク、不常廉賣課税ト云フコトガ内地ニ於ケル生産業者ト、其品物ヲ消費スル所ノ國民ノ立場ヲ考ヘルト云フコトニナツタナラバ、是ハ餘程違ツテ來ナクテハナラヌト思フ、即チ不常廉賣ト云フ問題ハ今日俄ニ起ツタノデハナイ、前カラ起ラナケレバナラヌ問題デアル、ソレガ今日マデ起ラヌデ居ル、即チ斯ウナルト内地ノ硫酸工業ガ成立タヌカラ不常廉賣ヲヤルノダト云フコト以外ニ、私共ハ發見スルコトハ出來ナイ、先程胎中君ノ言ハレル農業經濟ヲ見ルナラバ、吾々ハ安イ程宜イ、ダカラ今日ノ六十圓ト云フ値ハ、此行詰ツタ農家經濟ノ實情カラ見テ、出來ルナラバモット安クナツテモ宜カラウト思フ、唯併シ農村ダケ見ル譯ニハ行カナイ、内地ノ製造工業者ヲモ見テ行カナクテハナラヌト云フ所ニ、政府當局ノ御苦心ガアルト思フ、兩方見ルト云フ所カラ考ヘレバ、現在百二十三圓七十五錢ガ至當ダト云フナラバ、其相場ハ昔カラ日本ニ於テハ不常廉賣ガ行ハレタモノト私共ハ斷定セザルヲ得ナイ、ソレヲ今日マデ抛ツテ置カレタノハドウ云フ譯デアリマス

カ

○東郷委員 今御説明ニナツタ諸掛リヲ加ヘタモノニ比較シテ、ソレヨリモ向フノ卸賣ガ安イ場合ニハ、ソレヲ割ツタ場合ニハ不常廉賣ト心得テ宜シウゴザイマス

○東郷委員 此百二十三圓七十五錢ヲ割ツタ場合ニハ不常廉賣ダト云フコトニナルト、ズット今マデ不常廉賣デ來テ居ルノデハアリマセヌカ、百二十三圓ト云フノハズット前ノ相場デアリマスカラ、不常廉賣ハ最近ニ始ツタモノデハナイト考ヘテ宜シウゴザイマス

○東郷委員 其通りデス、ソレガ不當ノ廉賣デアルト云フ事實ト、内地ノ産業ヲ危クスルト云フ事實デアル、此二ツガアツテ適用スルノデアルガ、ソレヲ適用シナカッタコトハ或ハ遅レタリト言フベキカモ知レマセヌ

○東郷委員 サウシマス、不常廉賣課税ノ應用ハ、内地ニ於ケル生産業者ダケノ保護ヲ目的ト致シテ居リマスガ、之ヲ購買シテ使ツテ居ル農家ニ對スル經濟關係ハ、全然御覽ニナラナイノデアリマス、此百二十三圓ト云フ相場ハ今日デハナク、可ナリ前デモ内地ノ硫酸工業ノ生産費其他ノ利益ヲ償ツテ餘リアル、而モ是ガ既ニ不常廉賣ダト考ヘルナラバ、此不常廉賣ハ内地ノ硫酸製造業者ダケノ保護ヲ目標トシテ、農家ノ肥料買入ノ價格ニ付テハ考慮シテ居ナイ、ダカラ今日マデ抛ツテ來テ居ッタノダ、然ルニ最近六十圓ト云フ非常

カ

○東郷委員 今御説明ニナツタ諸掛リヲ加ヘタモノニ比較シテ、ソレヨリモ向フノ卸賣ガ安イ場合ニハ、ソレヲ割ツタ場合ニハ不常廉賣ト心得テ宜シウゴザイマス

○東郷委員 此百二十三圓七十五錢ヲ割ツタ場合ニハ不常廉賣ダト云フコトニナルト、ズット今マデ不常廉賣デ來テ居ルノデハアリマセヌカ、百二十三圓ト云フノハズット前ノ相場デアリマスカラ、不常廉賣ハ最近ニ始ツタモノデハナイト考ヘテ宜シウゴザイマス

○東郷委員 其通りデス、ソレガ不當ノ廉賣デアルト云フ事實ト、内地ノ産業ヲ危クスルト云フ事實デアル、此二ツガアツテ適用スルノデアルガ、ソレヲ適用シナカッタコトハ或ハ遅レタリト言フベキカモ知レマセヌ

○東郷委員 サウシマス、不常廉賣課税ノ應用ハ、内地ニ於ケル生産業者ダケノ保護ヲ目的ト致シテ居リマスガ、之ヲ購買シテ使ツテ居ル農家ニ對スル經濟關係ハ、全然御覽ニナラナイノデアリマス、此百二十三圓ト云フ相場ハ今日デハナク、可ナリ前デモ内地ノ硫酸工業ノ生産費其他ノ利益ヲ償ツテ餘リアル、而モ是ガ既ニ不常廉賣ダト考ヘルナラバ、此不常廉賣ハ内地ノ硫酸製造業者ダケノ保護ヲ目標トシテ、農家ノ肥料買入ノ價格ニ付テハ考慮シテ居ナイ、ダカラ今日マデ抛ツテ來テ居ッタノダ、然ルニ最近六十圓ト云フ非常

カ

苦情ガナケレバ結構ダガ、國內ノ生産業者ガ背ニ腹ハ替ヘラレヌカラ、八十五圓ニ協定シタト云フ事實ガ生ジテ參ッタカラ、是デハイケナイ、ソコデ一ツ不當廉賣法ヲ行フ、ダカラ遅レテ來タコトニ付テ、アナタノ御考ハサルコトナガラ、吾々ハ反對ノ考カラ消費者ヲ保護スル爲ニ、今日マデ不當廉賣法ヲ適用シナカッタノデアリマ

○東郷委員 商工大臣ノ今ノ御話ヲ歸納致シマス、消費者ノコトモ考ヘテ居ッタ、斯ウ云フ御話デスガ、今日ニ於テハ消費者トシテ最モ苦境ニアル農家ノ經濟ヲ餘リ御考ニナラヌヤウデスカラ、私ハ今申上ゲタヤウナ御尋ヲシタ

譯デス、私カラ云ヘバ昨日來言フヤウニ、今日ノ農家ノ行詰リ、米ガ一俵五圓シカシナイ、租税ト肥料代ヲ拂ヘバ何モ殘ラナイ、而シテ現内閣ハ二言目ニハ物價低落主義ヲヤルト仰シヤル、而シテソレヲヤルニハ生産費ヲ下ゲテ行カナケレバナラヌ、アナタガ産業合理化ヲ盛ニ仰シヤルノモソレデス、併ナガラ農村ハアナタノ所管ノ商工省ト違ッテ、中々合理化ハ出來ナイ、農家ノ生産費ヲ下ゲルニハ肥料ヨリ外ニナイト思フ、其肥料ノ價格ガ今日六十圓デ買ハレテ居ル際ニ、不當廉賣ヲサレテ價格ヲ釣上ゲラレト云フコトハ、是

ハ所謂生産者本位デアッテ、農業者ヲ餘リ御考ニナラナイ不親切ナ政策デハナイカト斯ウ考ヘル、是ハ農家ノ現狀ヲ頭ノ中ニ容レテ御考ニナッタナラバ、他ニ方法ハアルモノダト思フ、若シアナタノ昨日來御説明ニナルヤウニ、此不當廉賣ノ課税ヲヤラナケレバ内外「カルテル」ノ協定ガ出來テ、八十五圓ニ直ダナルデヤナイカト仰シヤル、アナタハ疏安問題ハ所謂不當廉賣課税カ、然ラザレバ内外「カルテル」ノ協定カ、此二ノ途シカナイト御考ニナル、ソレヲ前提トシテサウシテ對策ヲ講ズルカラ、不當廉賣課税ト云フコトヲ頻ニ力説サレト思ヒマスガ、私ハソレ以外

ニ方法ガアリハセヌカト思フ、アナタノ仰シヤルヤウニ不當廉賣ノ課税ヲシテ、外國カラ安クハイッテ來ルモノヲ防グ、然ルニ先程胎中君ノ質問ニ對シテ、内地ノ製造工業者ニ獎勵金デモヤリ、獎勵シテ行ク必要ハナイダラウカ、斯ウ云ッタ所ガ、アナタハサウ云フ必要ハナイト仰シヤル、併ナガラ私共ハソコガ見解ガ違フノカ知ラヌガ、必要ガ大ニアルト思フ、外國デハ大臣モ御話ノヤウニ、非常ナ宏大ナ組織デ盛ニ硫安ノ製造ニ從事シテ居リ、而モ非常ナ熱心ヲ以テ、如何ニシテ最モ安ク硫安ヲ製造スルカト云フコトニ付テハ浮身ヲ窺シテ居ル、デスカラ年々外國ニ於

ケル硫安ノ生産費ハ安クナッテ來テ居ル、先程外國ノ生産費ハ分ラヌト仰シヤイマシタガ、獨逸邊リノ生産費ハ私達ノ知り得ル限りニ於テ調べルト、三十八圓餘リニナッテ居ルト思ヒマス、之ニ運輸諸掛リヲ加ヘテ見テモドノ位ニナリマス、六十圓カ七十圓バカリニナッテ居ル、サウ云フ風ニ向フハ一年、或ハ一年デヤナイ、月々ニ研究ヲシテ生産費低下ニ努力シテ居ル、是ハ私ハ内地ニ於テモ出來ルト思ヒマス、先程來内地ニ於ケル生産費ヲ御説明ニナッテ、七十一圓カラ九十五圓ナニガシマデノ差ガアルト仰シヤイマシタガ、斯ウ云フ差ノアル所ニハ自ラ差ノアル根本原因ガアル、或ル肥料會社ハ比較的の新シイ機械デ造リ、比較的の生産方面ニ努力ヲ致シテ居ル、然ルニ或ル會社ハ組織モ舊式デアルシ、努力モシナイ、斯ウ云ッタヤウナ所カラ來ルデアリマス、茲ニ政府ガ非常ニ獎勵

ノ方法ヲ御講ジニナッテ、製造工業者ニハ獎勵金ヲ與ヘ、研究ノ方ニ力ヲ盡サセルト云フコトニナッタラ、私ハ内地ノ硫安デモモット「安イ」生産費デ出來ルト思フ、又ソレガ出來ナケレバ日本ノ硫安ト云フモノハ内地ドコロカ、外國ニ發展スルコトハ斷ジテ出來ナイト思フ、其獎勵ガナケレバナラヌ筈デア

テ抛ッテ置ケバ内地ノ生産業者ガ成立タヌノデア、ダカラ不當廉賣デテ課税シテ之ヲ保護スル、農民ニ對シテハソレガ六十圓、七十圓、八十圓ニナッテモ構ハナイト云フ政策ト云フモノハ、是ハ商工大臣トシテハサウ云フ説ガ出ルカモ知レナイケレドモ、吾々國民全體カラ見レバサウ云フヤウナ政策ハ生レ出ル筈ガデイト思フ、ダカラ私ハモットアナタノ仰シヤルヤウニ、不當廉賣課税ヲヤラナケレバ協定ガ出來テ八十五圓ニナルガ、ソレデモ宜イト云フコトハ餘リ無策デヤナイカト考ヘマス、ソコデ御尋ネシマスガ、不當廉賣課税カ、然ラズンバ内外「カルテル」協定カ、此二ツ以外ニハアリマセヌカ、今日此重大ナ問題ヲ解決スルニハ、今議會開會中デアリマスカラ御決心ニナッタラ方法ハ幾ラデモアルト思ヒマス、何等其以外ニ御考ハアリマセヌカ、之ヲ伺ヒマス

○俄國務大臣 東郷君ノ農家ノ經濟ニ關スル御高説ヲ拜聽致シマシタガ、東郷君ハ商工省デア、故ニ硫安製造家ヲ擁護スルノミデアッテ、農村ノ點ニ付テハ何等考慮ヲセヌ、斯ウ云フ前提ノ下ニ御立論デアリマスガ、私ハ先刻胎中君ニモ申上ゲタ通り、吾々ガ仕事ヲスルニ付キマシテ、唯吾々ノ所管ノ製造工業サヘ成立テバ宜シイ、消費者ハ

ドウデモ宜シト云フ考ハ毛頭ナイノ
デス、先刻カラ申シタ通りニ此協定ハ
甚ダ製造家ニモ不利益デアルシ、消費
者ニハ大ナル不利益デアル、ソレ故ニ
之ニ對シテハ直接ニ阻止スル、直接ニ
制限スル方法ハナイガ、併ナガラ玆ニ
不當廉賣政策ト云フコトデ以テ之ヲ適
當ニ制限スルコトハ間接ニ出來得ル、
デ其方法ヲ取ルガ、其方法ヲ取ルノハ何
故デアルカト云フト、製造家ヲ保護ス
ルダケデハナイノデアリマス、前來カ
ラ申ス通りニ抛ッテ置クナラ、六十圓ト
云フモノガ八十五圓ニナルデアリマ
セヌカ、此間ニ其相場ヲ「チエック」スル
ダケノ方法ガアレバ宜シイノデスガ、
無イノデアリマス、ソレナラバアナタ
ノ所謂製造研究費ヲ補助シテ、製造費
ヲ低下サセロ、サウ云フコトハ急ノ間
ニハ合ヒマセヌ、假ニソレガ宜イト致
シマシテモ、目先ノ二月二十二日ニハ
十五圓ニ上ゲルト云フコトヲ現ニ實行
セラレタ時ニナリマス、六十圓ノ肥
料ガ八十五圓ニナルヤウデハ、寔ニ農
家ノ爲ニ不利益デアル、ソコヲ吾々ハ
心配スルノデアリマス、而シテ不當廉
賣法ヲ適用スル結果トシテ、其方ハ暫
ク自發的ニ止メヤウト云ッテ止メマシ
タノデ、決シテ此方カラ命令ヲシタノ
デハナイ、是ハ世間ニ於テモ誤解ガア
ルヤウデアリマス、而シテ不當廉賣法

ヲ適用スルヤ否ヤヲ眺メテ居ルヤウナ
形ニ思ハレル、而シテアナタノ御考ノ
ヤウニスルト、不當廉賣課税ヲスルカ
ラ肥料ガ上ルト云フコトニアナタハ仰
セニナリマスガ、ソレハモウ吾々ハ今
八十五圓ヲ阻止スル間接ノ效果ヲナサ
ンガ爲ニ不當廉賣法ノ適用ヲ決議シタ
ノデアッテ、此不當廉賣法ノ決議ハ決シ
テ生産者ノミヲ考ヘタノデハナイノデ
アリマス、ソコハ一ツ根本ニ於テアナ
タノ誤解ヲ解イテ貫ヒタイノデアリマ
ス、是ハ內面的ノ問題デアルガ、此處デ
ハッキリ申上ゲテ置ク、商工省デア
ラ生産費ヲ保護スルコトヲ考ヘ、農林
省ハ農民ノ爲ヲ圖ルノミデアルト云フ
風ナ御考デアルカモ知レマセヌガ、此
問題ニ付テハ農林大臣トモ大藏大臣ト
モ內面的ニ能ク相談ヲシテ居ル、即チ
相談ノ上デ幹事會ヲ召集スルコトニ
ナッテ居ル、而シテ是ガ愈々不當廉賣法
ヲ適用スルト云フ時分ニハ、幹事會ニ
於ケル委員會ノ結果デナケレバ無論分
リマセヌガ、能ク農林省トハ豫メ交渉
シタ結果デアルノデアリマス、唯私共
ガ生産者ノミヲ考ヘテ、消費者ハ眼中
ニナイト云フコトハ、斷ジテナイデア
リマス

○町田國務大臣 胎中君ト商工大臣ノ
質問應答、竝ニ只今東郷君トノ應答ヲ
謹ンデ拜聴致シマシタ、商工大臣ノ今
ノ御答中ニ農林大臣ト協議ヲシテ居ル
ト云フ御話ガアリマシタガ、或ル事柄
ニ付テハ協議ヲ致シテ居リマス、併シ
其協議ト云フコトハドノ邊ニ御解釋ニ
ナルカ、私ハ或ハ誤解ヲ來ス虞ガアリ
マスカラ、私ノ關係ヲシテ居ル限リ暫
時説明ヲ兼ねテ御聽キヲ願ヒタイト思
ヒマス、農林當局トシテハ、胎中君竝
ニ東郷君アタリノ御希望御意見ノヤウ
ナ意味ヲ以テ、農林當局ハ常ニ此問題
ニ當ッテ居リマス、商工大臣ノ御話トハ
大體筋ハ合ッテ居リマスケレドモ、私ガ
此問題ニ從來携ッテ居ル點カラ申シマ
スト、第一是ハ不當廉賣デアルカ否ヤ
ト云フ事ニ對シテ長イ研究ヲシマシ
タ、外務省ヲ通ジテ商務官アタリニ問
ヒ質シタ所ノ英吉利及ビ獨逸ニ於ケル
卸賣價格ハ、先刻商工大臣ノ御話ノア
ッテ數字ト私モ記憶シテ居リマス、又「ア
ーレンス」其他大キナ「トラス」ノ會
社ノ日本ニ居ル營業者ノ話ヲ聞クト、
餘程違ッテ數字ヲ言フノデアリマス、併
シ昨今ニ於キマシテ彼等ノ言フ數字
ハ、商務官ノ報告シテ來マシタ時ト時
期ガ違ッテ居ッテ、寧ろ商務官ノ報告ハ
新シイ事實デアルト云フ事モ分ッタノ
デアリマス、同時ニ——私ハ御判斷ノ
爲ニ先ヅ材料ダケ申上ゲマスガ、私ノ
聞ク所ニ依ッテモ、東郷君ガ先刻御話ノ
材料ハ何處カラ得ラレタカ知リマセヌ

ガ、獨逸ニ於テハ三十八圓位デ生産ノ
出來ルト云フ材料ヲ東郷君ハ持ッテ居
ラレルヤウデスガ、私ノ知り得タ所デ
モ、最近獨逸ノ製造方法ガ改善セラレ
テ、日本貨ニ直シテ四十幾圓位デ出來
ルト云フ報道モ得テ居リマス、若シ此
生産費ヲ基トシテ、之ニ金利、倉敷、
運賃ヲ入レルト、六十數圓デ日本デ販
賣出來ルト云フ一方ノ調査モアリマ
ス、左様ナ事實ト、一方ニ於キマシテ
私共ガ今日マデ——此席ニ居ル農務局
長 肥料課長ナドト昨年來調ベテ居リ
マスル結論ハ斯ウナッテ居リマス、商工
省ガ農林省ト協議シテト云フ事柄ハ、
兎モ角モ「カルテル」ニ依ッテ八十五圓
ニナルト云フ事デハ由々シキ大事ダ、
若シ斯様ナコトニ相成ルナラバ、果シ
テ是ガ不當廉賣デアルカ、假令不當廉
賣デアッテモ此關稅ハ直チニ課ケスト
云フコトハ、商工大臣御話ノ通りデア
リマス、不當廉賣ニシテ且ツ日本ノ産
業ノ基礎ヲ危クスルト云フ事實ガアッ
タ時ニ、初メテ是ガ發動スルノデアリ
マス、此産業ノ基礎ヲ危クスルト云フ
意味ハ、「カルテル」ノ中ニ先頃入ッタ總
テノ會社ヲ一樣ニ保護スルナント云フ
考ハ、私共ニハ斷ジテナリマセヌ、又
不當廉賣法ノ出動ニ對シテハ、或ル會
社ガ困ルカラ之ヲ行フナント云フ考ハ
立法ノ精神デアリマセヌ、私ハ舊イ

組織デアリ、從來經營ノ上ニ相當ナ缺損ノアルヤウナ會社デアツテ、經營法ノ舊イガ爲ニ存在ガ出來ナイト云フヤウナ場合アレバ、ソレハ致方ナイ、國家ガ斯様ナ會社マデ廉賣法ニ依ッテ保護スル必要ハ斷ジテアリマセヌ(「ヒヤヒヤ」)殊ニ一番基礎ノ弱イモノヲバ成立タル意味ヲ以テ八十五圓ト云フ「カルテル」ヲ作ルナント云フコトハ不當デアリマス、左様ニ考ヘテ居リマス、同時ニ商工省トモ——私共ハ不幸ニシテ幹事ニ入ッテ居リマセヌ、不當廉賣審查會デアリマスカ、ソレヲ開ク幹事ニハドウ云フ譯カ、農林省ガ入ッテ居ラヌデ大藏省ト、商工省ガ入ッテ農林省ハ入ッテ居リマセヌ、併シ商工大臣ハ此問題ハ單リ生産者ニ關スルノミナラズ、多數農民即チ多數ノ消費者ノ利害ニ關シ、其關係ハ農林當局ノ事務ニ屬スルノ故ヲ以テ、幹事デナイガ幹事同様ノ取扱ヲシテ、此協議會ノ下相談ニ農林省ノ吏員モ出テ共ニ相談スルヤウニト云フ、御好意ノ御話ガアツタノデアリマス、私モ喜ンデ其立場カラ専門ノ技師等ヲ派遣シ、永イ間研究ヲシ、而シテ最後ハ各會社カラ各々其會社ノ生産費ノ取調ヲ出サセタ、ソレヲ昨午斯様ナ問題ガアツタ時モ色々研究ヲシマシタ、又最近ノ各會社カラ出シマシタ、即チ貿易局長ガA、B、Cト云フ會社ノ名前

ノ下ニ各會社ノ生産費ヲ出サレタノハ、私モ持ッテ居リマス、其内容ニ付キマシテ、商工省デモ取調ヲ致シテ居リマセウ、農林省モ取調ヲシマシタ、農林省ニ於ケル技師等ヲ集メマシテ十分研究シマシタ、慥カ一昨日ト思ヒマス、各會社ガ出シタ生産費ノ調ベノ内容ニ對シテ、農林省ニ於キマシテ専門家ガ集ッテ研究シタ結論ハ、果シテ各會社カラ出シタ生産費ガ正當ナモノデアルヤ否ヤ、第三者ト申シテ宜シイカ、農林省ノ専門家ガ見ル所ハ、各會社ノ出シタ調ベトハ相當ノ相違ガアルノデアリマス、併シハ一方ハ當局者ガ出シタノデアリ、私共ノ方デハ色々ナ事情ヲ見テ、専門技術家ニ依ッテ、是ハ斯ウデアラダラウト云フ取捨加減ヲシタ上ニ、私共ノ方ノ見ル所ノ生産費ト、各會社カラ出シタ生産費ト、相當内容ガ違ッテ居リマス、何レガ正シイカハマダ判斷ガ付キマセヌ、而シテ最モ困難ヲ致シマシタノハ——各會社カラ出シマスル中ノ電力費、斯様ナモノハ是ハ實際ニ就テ調ベレバ分リマセウガ、最モ困難ヲ致シマシタノハ、會社ニ依ッテハ固定資本ヲ何年間ニ銷却スルト云フ、固定資本銷却ノ部分ヲ生産費ノ中ニ入レルノハ當然デアリマセウガ、其入レ方ニ對シテモ私共ハ議論ガアリマス、ソレカラ世界一般不景氣デ、殊ニ日本ノ諸

會社ガ無配當缺損ガ多イト云フ時ニ方ツテ、獨リ國家ガ之ヲ特別ナ法律ニ依ッテ保護シ、消費者ノ多數ガ困難ナ時ニ、從來同様ノ配當ヲスルト云フコトヲ計算ニ全部入レルカ否ヤニ對シテモ疑ガアル、多數ノ會社ガ無配當デアル、缺損デアルト云フ時ニ、此會社ダケガ政府ノ保護ニ依ッテ相當ナル配當ヲシナケレバナラヌト云フ、其邊ニ相當ナル加減モ出來ヤセンカ、斯様ナ考ヲシテ見マスルト、會社ガ出シマシタ生産費ナルモノト、農林省ノ見マシタ生産費ノ間ニ、會社ニ依ッテハ相當ナル懸隔ガ生ジテ居ルノデス、是ハ商工省ニ差上ゲタラウト思ヒマス、一昨日私ハ決判ヲ致シマシタ、左様ナ事實ガ集ッテ、茲ニ幹事會ヲ開イテ果シテ、生産費ハ是デ行ケルカ否ヤ、若シ不當廉賣法ヲ假ニ用ヒルトシテモ、ドノ程度ニ見ルカ、七十一圓トカ、七十五圓トカ云フ御話ガアツタガ、是ハマダ根柢ニ於テキマッテ居ラヌト私ハ確信致シテ居リマス、今後ノ取調ニ依リマス、而シテ會社ニ依ッテハ、胎中君ハ御承知ノ通り、日本内地ニ於テモ先刻來屢々六十圓ト云フコトヲ仰シヤッタガ、恐ラクハ是ハ日本内地ノ或ル會社ガ六十圓ニ賣ッテ居ルト云フ事實ヲ、胎中君ハ御承知ノ上ノ御質問ト思ヒマス、或ル會社ハ六十圓ニ賣ッテ居ルト云フ事實ガアル、併

シ其會社一ツニ依ッテ果シテ行ケルカ否ヤト云フコトモ問題デアルカラ、私共ハ公平ニ考ヘマシテ、此疏安製造業ニ關係シテ居ル總テノ會社ヲ活カスト云フ考ハ、遺憾ナガラ、殘酷デハアリマスガ、此法ノ立テ方ニ於テハ左様ニ參リマセヌ、根柢ヨリ内地ノ産業ガ覆サレテ、不當廉賣ニ依ッテ内地ノ産業ガスッカリ倒レテ、其後ニ今度外國カラ高イモノデヤッテ來ラレルト、長キニ互ッテ農村ガ困ルカラ、左様ナ場合ニハ農村ノ方デモ一時多少ノ辛抱ヲシテモ、長キ間ニ互リ安イ物ヲ得ルト云フ考ヲ起サナケレバナラヌ、此産業ノ基礎ヲ危クスル場合ニハ、已ムヲ得ズ不當廉賣法ガ發動シナケレバナラヌト云フコトダケハ、私モ同感デアリマス、併シ之ヲ用ヒナケレバナラヌカ否ヤノ事實ハマダ明瞭致シテ居リマセヌ、私ニ關スルダケノ答辯ハ斯様ニ申シテ置キマス

○東郷委員 農林大臣、農務當局トシテ此疏安問題ニ對スル今日ノ御態度、御方針ハ洵ニ明瞭ニ拜承スルコトヲ得マシテ、私農林大臣ニ感謝致シマス、今農林大臣ノ御話ヲ承ッテ見ルト、商工大臣ノ先刻仰シヤッタコト、ハドウモ私ハ甚ダ遺憾ノ點ガ多イ、私ガ商工大臣ニ生産者ニ重キヲ置イテ云々ト言ッタ所ガ、サウデナイト仰シヤッタシ、ソレカラ農林省ノ方ノ管理ニナッテ居

ル、農林大臣ニモ相談シテ居ルト云フ御話デアリマシタガ、今農林大臣ノ説明ノ大體カラ見ルト、餘程商工大臣ノ仰シヤッタコト、ハ違ッテ居リマス、併シハ此程度デ私ハ止メテ置キマス、尙ホ御伺ヲ致シマスガ、私ガ商工大臣ニ御伺スルノハ、協定カ然ラズンバ不當廉賣、此ニツシカナイト言ッテ盛ニ御話シナルノデアリマスカラ、其以外ニアリマセヌカ、ソレガナイト云フノハ餘リニ策ガナイジヤナイカ、斯ウ申上ゲマシタガ、ソレダケデハ分リマセヌカラ、私ハモウ少シ御尋致シマス、商工大臣ニ御尋致シマスガ、先程商工大臣ハ此議會ニ産業統制法案ヲ出ス、ソレニ依レバ法ノ力デ以テ所謂「カルテル」ノ協定ナンカモ適當デナケレバ取消ヲ命ズルコトモ出來ルシ、變更ヲ命ズルコトモ出來ル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、是ハマダ提案ニナラヌモノデアリマスケレドモ、私ハ御伺致シマスガ、此産業統制法デハ積極的ニ政府ガ發動スル規定ハゴザイマセヌカ、協定ガ悪い場合ニ取消ヲ命ジ、或ハ變更ヲ命ズルコトハ出來ルガ、コッチカラ進ンデ、例ヘバ肥料ノ最高價格或ハ最低價格ヲ法ノ力デ決定スルカト言ッタヤウナ、此積極的ナ統制力ト云フモノハ規定シテゴザイマスマイカ、ソレヲ御伺致シマス

○**俄國務大臣** 是ハモウドウデモ宜イコトデアリマスガ、農林大臣ト私ノ考ト大變違フト仰セラレタガ、農林大臣ハ詳シク御話ニナッタバケデアル、私ハ簡單ニ話シタダケデアアル、チットモ變ラヌノデアリマス、ソレカラ只今ノ統制法ニ關スルコトデスガ、是ハ斯ウナッテ居リマス、統制ハ重要産業ニ關スル統制、其重要産業ハ何カト云フコトハ、主務大臣ガ統制委員會ノ議ヲ經テ決定スルコトニナッテ居リマス、ソレカラ統制法ヲ適用スルト云フ産業、此指定シタ産業ノ從業者ハ何カ協定ヲスル場合ニ於テハ届出デナケレバナラヌ、届出デタ事項ガ若シ不當デアレバ、是ニ第三條ハ適用セラレル、斯ウ云フコトデアリマス、結局ドノ産業デモ統制ヲ圖ルニ非ズシテ、指定産業ニ付テ統制ヲスル、指定シタ産業ニ付テ何カ協定ヲスルナラバ、届出ノ義務ガアル、届出ノ義務ガアルカラ、届出デタ場合ニ於テ此條項ガ不都合デアルト云フ場合ニハ、取消若クハ變更ガ働ク、斯ウ云フコトデアリマス

○**東郷委員** モットハッキリ御尋シマスガ、サウスルト例ヘバ硫安ニ付テ考ヘテ、協定ガ出來テ、サウシテ日本ノ内地デハ是ダケノ價格デ賣ル、サウ云ッタヤウナ價格モ届出ヲスル、サウシテ其價格ガ適當デナイ時分ニハ、ソレニ對シテ變更ヲ命ジ、或ハ取消ヲ命セラレル、斯ウ云フ權能ヲ國家ガ持ッテ居ル、斯ウ云フ譯デスカ

○**俄國務大臣** サウ云フ場合ガアリ得ル、斯ウ云フコトデアリマス

○**東郷委員** サウスルト其法ノ動キハドウチカト云フト、積極的デナクテ消極的ノヤウニ思ヒマスガ、斯ウ云フヤウナ意味ノモノガ出來タラ宜イノデヤナイカト云フヤウナコトヲ考ヘテ居リマスカラ申上ゲテ、商工大臣ノ御意見ヲ承リマシタガ私ノ申上ゲルコトハ、ソレハ今ノ統制法案デアレバ其ノ通り出來ルト云フコトデアレバ、ソレデモ宜イガ、私ガ先程カラ申上ゲマシタヤウニ、今日ノ農村經濟ノ合理化ヲ圖ルニハ、肥料ヲ安クスルト云フコトガ最も重要ナ問題ト思ヒマス、ソコデ此肥料ノ問題ハ農家ニ取ッテ甚大ナ問題デアルト同時ニ、硫安ノ如キ所謂内地ニ於テ將來立派ニ生産スル可能性ガアルナラバ、所謂生産方面ニ於テモ之ヲ保護シ獎勵シテ行ク、此ニツノ歩ミ方ヲシタ方ガ宜イト思フ、即チ肥料ノ自產自給、即チ是ハ農業生産ノ上カラ言ッテ、成ベク安イモノヲ供給シテ、同時ニ製造業ガ成立ツト云フ立場カラ言ッタナラバ、茲ニ政府ガ特別ナ法律ヲ設ケテ、サウシテ肥料製造商或ハ商業者ナリ或ハ農業ノ代表者ナリ、其他斯ウ云フ方面ノ官廳ノ代表者ナリト云フモ

ノヲ一ツニシタ委員會、此産業統制ノ方デハ産業統制委員會ガアリマスガ、是ト似タヤウナモノデアルカ知レマセヌガ、サウ云フヤウナモノヲ設ケテ、サウシテ此肥料ノ最高ヲキメル、所謂肥料ガ需要ノ多イ時ニハ騰ルカラ、サウ云フ場合ノ最高價格ヲコ、ソレカラ肥料ノ需要ノ比較的少イ場合ニハ下ッテ來マスカラ、其場合ニハ此程度以下ニハ下ゲナイ、斯ウ云ッタヤウナ所謂肥料ノ最高最低價格ヲ當業者ノ代表ノ委員會ヲ置イテ、其處デキメテ、政府ガ法ノ力デ之ヲ統制シテ行ク、斯ウ云ッタヤウナ行キ方ガ私ハ今日非常ニ必要ト思フ、是ハ現ニ獨逸ニ於テモアリマス、獨逸デハ御承知ノ通り肥料委員會ガ千九百二十年以來出來テ居リマス、サウシテ政府ガ努力シテ居ル、其肥料ノ最高最低價格ヲキメルト同時ニ、今度ハ先程私ガ申シマシタヤウニ、唯不當廉賣ノ關稅ヲ課ケテ内地ノ當業者ヲ保護スルダケデハイケナイ、ドウシテモ内地ノ産業ヲ發達セシムルニハ、製造法其他ノ研究ヲシテ、生産費ヲ低減スルト云フコトニシナケレバナラヌカラ、ソレニ對シテ研究獎勵費ヲ交付シテ、非常ノ決心ヲ以テ製造業者自ラモ努力スルヤウニ、サウ云フヤウナ積極的ノ獎勵ノ規定モ設ケル、斯ウ云フヤウナモノヲ御設ケニナッテ、サウシテ此

重大問題ヲ統制シテ行カレルコトガ必要デハナイカ、斯ウ思フ、ダカラアナタノ不當廉賣カ、然ラズンバ協定、此二途シカナイト承ツタガ、今言ッタクナ方法ヲ講ゼラレタラ出来ヤシナイカ、丁度議會最中デアルカラ此位ノ法律ハ簡單ニ出来ルト思ヒマス、サウシテ此處ニ御出シニナレバ直チニ是ガ法律ニナツテ成立スル、サウスレバ效力ヲ發揮スルカラソナニ御心配ニナラヌデ宜イ、サウ云フヤウナコトモ一ツノ方法ト思ヒマスガ、サウ云フ考ハナイノデアリマスガ、又ナイトスレバ私ガ申上ゲルコトニ對スル御意見ハ如何デアリマスカ、之ヲ伺ツテ置キマス

○**俄國務大臣** 只今東郷君カラ御尋ノ、詰リ肥料全體ニ對スル政府ノ政策ノ決定、殊ニ價格ニ付テ御話ニナッタヤウデスガ、産業合理化ノ點カラ言ッテ、昨年カラ其過燐酸肥料ノ合理化ノ事ニ付テ、一ツノ委員會ヲ作ッテ相談ヲシテ居リマス、肥料全體ニ付テアナタノ御尋ノコトハ、今商工省ハ考ヘテ居リマセヌガ、是ハ農林大臣ガ居ラレナイガ、確カ議會ニ於テ肥料ノ政策ニ付テ屢々問題ニナツタ時ニ、農林省ガ肥料對策ニ付テ何カ研究スルト云フヤウナ考ガアツタカラ、委員會ガ出来タト私ハ思ッテ居リマスガ、是ハ東郷君ノ方ガ、之ニ付テハ詳シイカモ知レマセヌガ、硫

安ニ關シテハ、今御尋ノ如キコトハ考ヘテ居リマセヌ、唯ソレニ牽聯スル問題ハ、胎中サンデアッタカ「ハーヴァー」ノ特許ニ依ッテ、此特許法ノ始末此事ニ對シテドウスルカト云フコトニ付テハ、先程モ御答シタノデアルガ、或ル程度ノ金ガアリマス、此金ヲ以テ或ハ硫安其他ノ石灰窒素肥料製造ノ研究、或ハ其他ノ助成、獎勵ト言フタ如キコトニ進メテ行ッたらドウカト云フ考ハアリマス、未ダ是ハ具體化シテ居リマセヌ、之ニ對シテ農林大臣ト相談スルコトニ致シテ居リマス、デゴザリマスルガ、目下ノ六十圓ノ肥料ガ、是ガ釣上ゲラレルト云ツタコトニ對シテハ、其對策ニ付テドウスルカト云フコトニ付テハ、私ハ先刻申上ゲマシタ通りニ、是ハヤハリ此場合ニ「カルテル」ノ實行ヲ俟ツカ、又政府ノ不當廉賣法ヲ適用スルカ、此方法シカナイト申上ゲタノデアリマス、根本問題トシテ、石灰窒素ノ研究ヲトウスルカ、是ハ大ニアリマセウ、出来ルダケカラナケレバナリマスマイ、胎中君ニ申上ゲタコトハ、其工業ニ何カ補助ヲスルト云ツタ如キ、ソレ程ノ情勢デハナカラウ、斯ウ申シタノデアリマス、研究ハ必要デアル、是ハ是非ヤラナケレバナリマセヌ

○**清家委員** 先程商工大臣ハ、假令研究ヲシテモ、ソレハ數年ノ先ノコトデアツテ、今間ニ合ハナイト云フコトヲ言ハレタノデアリマス、私ハ其御一言ガ、即チ現政府ガ將來生キテ行ク途ヲ講ジナイ根本ノ誤リノ出發點ト思フノデアリマス（「ノー」）「ノー」デハナイ、能ク聽キ給ヘ

○**西村委員長** 靜ニ願ヒマス

○**清家委員** ソコデ窒素肥料ノ問題ノ如キ、獨逸ニ於テ三十八圓或ハ四十圓ト云フ價格ヲ以テ生産シ得ル事ガ、日本デモ成シ得ナイ事デハナイ、（其通リ）「ト呼ブ者アリ」成シ得ルノニ成シ得ナイノハ、即チ研究ガ不足デアルカラデアアル、御聞及ビナツテ居リマセウガ、千九百八年ニ「カイゼルウイヘルム」二世ガ、獨逸ノ大實業家ト會合ヲ致シマシテ、獨逸ノ今日ヲ救ヒ、將來ノ發展ヲ期スル爲ニハ、ドウシテモ科學研究ヲ設ケナケレバナラナイト云フコトデ、遂ニ會合者ノ同意ヲ得テ、所謂「カイゼル・ウイヘルム・ゲゼル・ボイル」ト云フモノヲ作ッタ、實際三千萬馬克ト云フヤウナ大金ヲ釀出スルニ於テハ、勿論是ハ寄附金ヲ以テ之ヲ辨ズルコトハ出来マセヌカラ、「カイゼル」カラモ出シマス、國庫カラモ支出致シマス、サウシテ千九百十三年ニ、戰爭ノ始マル前マデニ、百箇所ノ研究所ガ出

來タノデアリマス、尙ホ戰時中奧地利、土耳其ト云フヤウナ足弱ノ味方ヲ連レテ居ルコトデアリマスカラ、之ニ供給シナガラ、世界ノ強國二十箇國ヲ向フニ廻ハシテ鬭ウノニハ非常ナ金ガ要ル、其中ニモ拘ラズ、遂ニ戰時中ニ七箇所ノ科學研究所ヲ増設シタノデアリマス、サウシテ生レ出タモノガ、即チ空中窒素ヲ肥料化スルコト、及ビ南獨逸ノ無盡藏ノ褐炭ヲ液化シマシテ石油ヲ作ルコト、斯様ナ事ガ出来タノデアリマス、尙ホソレデモ不足ト致シマシテ、戰後彼ノ、今日ノ賠償金ヲ辛ウジテ支拂ヒナガラモ、十五ノ研究所ヲ増シテ、只今三十ノ研究所ガアル、是ガ獨逸ニ於テ科學ノ研究、科學ノ應用ガ盛シニ行ハレル所以デアアル、廻リ遠イトシテ、農林大臣トシテハ——イヤ商工大臣ナドモ、左様ナ先ノコトハ圖工大足ラヌト云フヤウナ御考デハ、世界ノ進步ニ遲レテ居ル日本ガ、サウ云フ人ノ眞似バカリシテ居ッテハ、ドウシテ世界競爭ガ出来ルカ、商工大臣ハ産業合理化ヲ常ニ言ハレルガ、産業ノ合理化、獨逸ノ産業合理化ハ如何ニシテ出来タカ、專賣特許ノ如ク言ハレル商工省ノ産業合理化ハドウシテ出来タカ、獨逸ノ事情ヲ御存ジカ、急ガバ廻レ、研究ハ大變遅イヤウデアリマスガ、研究ヲシナケレバ生レ出ルコトハ

出來ナイ、ドウセ本會議ニ於テモ時間ガ許セバ質問シタイト思ッテ居ッタノダ、丁度今日ハ好イ機會ヲ得タカラ申上ゲルノデアルガ、先キノ事ハ知ラヌガ、先キノ事ハ知ラヌト云フヤウナ事ハ、今カラ御考ヲ直シテ貰ヒタイ、御考ガ付イタナラバ結構デアアルガ、尙ホ御考ガ付カヌヤウナラバ、本會議デ大聲疾呼シテ申上ゲマス

〔笑聲、發言スル者多シ〕

○西村委員長 靜ニ……

○俄國務大臣 考ヲ變ヘロ、考ヲ變ヘロト仰セニナリマスガ、考ヲ變ヘナクテモ、アナタノ御意見ト御同感デアリマス、詰リ對策ニハ應急對策モアリ、根本對策モアル、其根本對策ノ研究ヲ忘レテハイケマセヌ、研究ト云フコトニハ、全然御同感デアリマス

○生方委員 色々質問應答ヲ聽イテ居リマス、硫安問題ガ非常ニ研究サレテ洵ニ結構ダラウト思フ、質問者ノ權威アル東郷君、胎中君ノ質問ニ對シテ、農林大臣商工大臣ノ答辯、亦當ヲ得テ實ニ結構ナコトデアリマス、又先程ノ東郷君ノ仰シヤルヤウニ、廉賣法ヲ用ヒル場合ガアッタ用ヒ、私ハ一農民デア、又田舎ニ於テ小サイ肥料商ヤツテ居リマスケレドモ、此硫安ナドモ安クナルト云フコトハ、最モ今日ノ農民ノ望ム所デアリマスカラ、先以テ肥

料代金ヲ引上ゲナイヤウニシテ戴クコトヲ當局ニ望ム者デアリマスガ、又ソレニ付キマシテハ「ボロ」會社ニ補助ヲシテ、硫安ノ鈎上ヲスルヤウデハ困ルト云フヤウナ、質問ガ出タヤウニ承知シテ居リマスガ、サウ云フ事ハ私共ハ反對スル者デア、併シ又一面ニ於テ、善良ナル會社ニハ國家ガ之ニ研究獎勵費ヲ出シテヤルトカ、補助スルトカ云フ意味ニ於テ益ニ是以上ニ、只今清家君ノ言フ通り、獨逸デ三十八圓デ出來ルモノヲ日本デ三十圓デ拵ヘレバ、國家ノ自給自足ノミナラズ外國へ輸出スル事モ出來ルノダカラ、サウ云フ見當ノ付ク場合ニ於テハ、ドウカドシノ商工大臣モ獎勵シテ戴イテ、産業ノ發展ヲ圖ツテ戴キタイト思フ、唯單ニ不當廉賣ヲ何時行フカドウカト云フヤウナ、ソレダケヲ以テ相場ノ上ゲ下ゲヲサレルト云フコトハ甚ダ私ハ困ルト思フ、又先程胎中君ノ御意見ニ依ルト、商工大臣ハ返答ハシナイガ、不當廉賣法ヲ近イ中ニデモ用ヒルト云フヤウニ察スル、斯ウ云フヤウナ御説モアッタノデアリマスガ、ドウカ左様ナ場合ノ事ハ、餘リ此質問應答デカッキリ省令ヲ出ストカ、若クハ不當廉賣法ヲ用ヒルト云フヤウナ事ヲ餘リ明瞭ニ私ハシテ戴キタクナイト思フ、若シ明瞭ニサレルト、其間ニ於テ商人、特ニ商人ト雖モ大キ

ナ肥料商バカリ、上ッテモ下ッテモ金儲ケヲシテ、吾々中小ノ肥料商ハ何時デモ損バカリシテ居ルノデアリマスカラ、餘リ左様ナ問題ヲカッキリ決メナイデ、東郷君ノ言ハレルヤウニ權威者ヲ以テ研究ヲシテ、是ハ斯ウシタ方ガ宜イ、ア、シタ方ガ宜イトシテ行ッテ貰ヒタイ、サウスレバ此委員會デ決メナクテモ宜イ譯デア、今ノ硫安ノヤウナモノヲ安クスルコトモ上ゲルコトモ、權威者ガ商工大臣、農林大臣ト相談シテヤルヤウニシテ貰ヒタイ、サウシテ秘密ニヤツテ貰ハヌト、大キナ商人ニバカリ儲ケラレテシマツテ、中小商人ハ一番困ルノデアリマスカラ、其様ナ點ヲ質問者モ當局モ是非共御諒解ヲ願ヒタイト私ハ思フノデアリマス

○胎中委員 成ベクモウ質問ヲ仕舞ハウト思ッテ居リマス、併シ其前ニ當ッテ確メテ置キタイ事モアリマスシ、商工大臣ノ御話ノコトニ對シテ一言申添ヘタイコトモアルノデアリマス、ソレハ先ヅ第一ニ、商工大臣ハ内外「カルテル」ガ二月二十二日迄ニ決マルト云フ事デ、非常ニ御心配ナサツタヤウデア、シ、且ツ其後ニ於テハソレヲ基礎トシテ、若シ其協定ガ成立ッタナラバ八十五圓デ云々ト云フ、此點ニ非常ニ重キヲ置カレテ居ルヤウデアリマスガ、私ハ實ハ是ハ成ベク斯ウ云フコトマデ言フ

マイト考ヘテ居リマシタケレドモ、是ハハッキリシテ置ク方ガ宜イト思フ、ナゼナラバ私共ノ見ル所ニ依リマス、元來此「カルテル」ト云フモノハ出來ナイ筈デア、存ジマス、商工大臣ハ之ヲ出來ルモノトシテ非常ニ心配サレテ仰セラレタケレドモ、私共ハ是ハ出來ナイ筈デア、ナゼ出來ナイカト私共ガ考ヘテ居ルカト申シマス、少クトモ内地ノ工業界ニ於テ昭和肥料ハ之ニ參加セヌ筈デア、私共ハサウ云フ風ニ解シテ居ル、内地ノ新シイ機械ヲ用ヒテ新シク芽生ヘテ來テ、非常ニ將來ヲ矚目サレテ進ンデ來テ居リマス、非常ニ有力ナ此昭和肥料ト云フモノガ、此「カルテル」ニ加ハラヌト云フコトハ、隨テ「カルテル」ノ成立ガ出來ナイコトニナル、斯ウ云フ風ニ私共ハ見ル、サウシテ必ズシモソレハ推斷デハアリマセヌ、臆斷デハアリマセヌ、相當私共ガ斯ク見ルベキ根據ヲ持ッテ居ル、ソレハ何カト申シマス、農林大臣ノ御監督ノ下ニアリマス全國購買組合聯合會、此全購聯ト昭和肥料トハチャント契約ガ出來テ居ル、其契約ト云フモノハ、噸當リ七十一圓デ購買契約ト云フモノヲ結ンデ居ル、此事實カラ見マシテモ——又此場合各會社ノ内容ニ付テ言フベキデアリマセヌカラ、ソレハ申シマセヌガ、少ナクトモ今ノ各會社ノ

中ニハハツキリハ言ハレマセヌガ、當局大臣ノ中ニモソレトナク言ハレマシタ通り、必ズシモ不良ナル會社ヲ保護スルト云フ目的ニハ吾々ハ賛成セヌ、斯ウ農林大臣が言ハレタノモ恐ラク茲ニ在ルニ違ヒナイ、此中ニ於テ昭和肥料ト云フモノガ、其選ヲ異ニシ、其基礎ヲ異ニシテ極メテ新進ノ力アル基礎ノ下ニ立ツテ進ンデ居ル、先程モ一寸御話ガアリマシタガ、電力ノ關係ナドハ非常ニ生産費ニ關係ガアル、此電力ヲ使用スル上ニ於テモ他ノ何レモノ會社ヨリモ最モ有利ナ條件ヲ以テ成立ツテ居リマス

所ノ昭和肥料ハ、斯ウ云フヤウナ事實ニ基キマシテモ亦會社ノ實力、内容ヲ私共が見ル上ニ於テモ、サウシテ今日マデノ各會社ノ協定ヲ爲サントシツ、アリマシタ其推移ヲ窺知ル所ニ依リマシテモ、昭和肥料ト云フモノハ之ニ加盟セヌト云フコトハ是ハ斷定ガ出來ル、デアリマスカラ私ハ商工大臣ガ恐レタヤウニソシナニ此協定ト云フモノハ實ハ恐レテ居ナカッタ、無論若シ出來ルトスレバソレハ御同様ニ非常ニ憂慮シナケレバナラヌコトデアリマスケレドモ、其内容實質ヲ検討致シマス、其恐レト云フモノハ左程有ツテ居ナカッタ、是ダケハ此機會ニ於テ申述ベテ置キタイ
ソレカラ更ニ御尋致シマスガ、是ハ商

工大臣ヨリ御答辯ニナラレマス、或ハ又特許局長ヨリ御話ニナルカ、ソレハハツキリハ私ニモ分リマセヌガ、先程日本窒素工業株式會社トノ間ニ話ガ出來テ、サウシテ今日マデノ利益ハ三百四十何萬圓アルガ、併シ是カラノ利益——利益ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、要スルニ吾々ガ言ヒマス私設關稅ノ如キ所謂特許料其利益ヲ今後政府ニ提供スルト云フヤウニ御話ヲ承リマシタガ、此點ヲモウ少シ明確ニ御伺ヲ致シタイ

○**俄國務大臣** 私ハ只今ノ胎中君ノ御話ニ付テ重大ナコトデアリマスカラ一言説明ヲシテ置キタイト思ヒマス、私ガ不當廉賣法ヲ適用スルト云フコトヲ考ヘタト云フ根柢ガ内外「カルテル」ノ實行ニ在ルト云フコトヲ申上ゲタノデアルガ、ソレハオ前ノ考ヘ過ギダ、決シテ此協定ハ實現性ヲ有ツテ居ナイ、斯ウ云フコトノ御話デアリマスガ、ソレハ胎中君ノ御示ノ昭和肥料ガ、購買組合カ何カ知リマセヌガ、サウ云フモノト約束ヲシテ居ルト云フ御話モ聞キマシタケレドモ、ソレアルガ故ニ内外「カルテル」ニ昭和肥料ガ参加セヌト云フコトハ是ハドウモ如何デアラウカ、其御斷定ハ如何デアラウカ、兎モ角モ内外「カルテル」ノ協定ノ中ニハ確ニ昭和肥料ハアルノデス、併ナガラアッテ

後ニナイト云フコトハ、會社ガ、一面ニ於テハ協定ノ中ノ一部分ニ参加ヲシ、他ノ一面ニ於テハソレヲ破ルヤウナ背德行爲ガアルナラバ、ソレハ別問題デス、確ニ其中ニ昭和肥料ノアルコトヲ以テ、國內ノ硫酸製造業者全部ガ参加スルモノデアッテ、實現性ノアルト云フコトヲ思フタコトハ無理ナコトノナイ點デアラウト思ヒマス、是ハ大事ナ點デアリマスカラ一言申上ゲテ置キマス

今ノ特許料ノ金ヲ如何ニ使フカト云フモット詳シイ話ハ是ハ特許局長官カラ御答致シマス
○**中松特許局長官** 將來ノ收入ヲドウ云フ事ニ使フカト云フコトニ付キマシテハ、前ニモ御説明申上ゲマシタヤウニ今日ノ……
○**胎中委員** ソレハ私ガモウ一應御聞キシタ方ガ早イデセウ、私ノ質問シタノハ、ドウ云フ風ニ使フカト云フ風ニ御聞キシタノデアリマセヌ、或ハアナタノ方デ御必要ニ應ジテ御話下サル分ニハ差支アリマセヌガ——一體ドウ云フ風ナ約束ガ成立ツテ居ルカ、随ッテドウスルカ、斯ウ云フコトデアリマス
○**吉野政府委員** 私カラ御答申上ゲマス、東洋窒素關係ノ今日マデノ約束ハ、一應農林當局ト私共ガ集リマシテ、先程御話ガ出タカモ知リマセヌガ、會社

ノ當事者ガ寄リマシテ「カルテル」ハ相當積立金ガアルガ、ドウスルト云フ話ガ出テ、段々會社ハ會社ノ立場ガゴザイマシテ、何分ニモ窒素工業自體ニ付キマシテハ御承知ノ通り随分ムツカシイ工業デゴザイマシテ、又世界的ニモ生産過剰ニナツテ居ルト云フヤウナコトモアリマシテ、中々企業スルダケニ現在デハ見込ガ付カヌヤウナ狀態デアルト云フヤウナ段々ノ御話モゴザイマシタ、併シ何分ニモ此議會ニ於テサウ云フ意思表示ガゴザイマスカラ、ソコデ此儘ニ唯ムツカシイ——ト云ツテ唯金ヲ積立テ、居ルト云フコトハ困ルト云フヤウナ話ヲシマシテ、其時ニ參リマシタ當事者ガ何レ相談ノ上ニ、ソレデハ何分ノ御返事ヲシマセウト云ツテ、ソコデ返事ガ文書デ參リマシタ、其文書ニ依リマス、ハツキリ率直ニ申上ゲタ方ガ宜シイト思ヒマスガ、既ニ積立タタ金ニ付テハ先程長官ヨリ御話ガゴザイマシタラウト思ヒマスガ、三百何十萬圓ト云フモノ、中デ既ニ支出濟ニナツテ居ルモノガゴザイマスノデ、私

ノ計算シタ限ニ於キマシテハ、昨年ノ末ニ於キマシテ現金トシテ信託或ハ預金シテ居リマス金ハ二百六十八萬圓デアリマス、三百何十萬圓ノ中デ會社ヲ見ニ行キマシタリ何カ致シマシテ色々使ッテ居リマス、ソコデ此金額ニ付キマ

シテハ、是ハヤハリ自分達ノ方デ企業
スルト云フ意思デ、サウ云フ風ニシテ
例ヘバ「ハーランド」法ナラ「ハー
ランド」法ノ成績ヲ見ル、ソレカラ又硫
安々々ト言フケレドモ、硫安以外ニ於
テモ御承知ノ通り色々ナ新シイ新式ノ
窒素肥料モ出来テ参リマスカラ、サウ
云フ方面モ研究ヲシナケレバナラヌカ
ラサウ云フ方面ニモ使フ、其以外ニハ
此金ニ付テハ會社内部ノ申合セデ、配
當シナイト云フ申合セガアツテ、積ンデ
居ル方ノ金ハ出ストハ言ツテ参リマセ
ヌ、併ナガラ今後生ズベキモノ——去
年ハ御承知ノ通り約三十萬圓ハイッ
居リマスガ、大體年額ニ致シマシテ三
十萬圓位デアルト思ヒマス、或ハ日本
ノ生産ガ殖エテ参リマスカラ是カラハ
年ニハイル金ガモウ少シ殖エルカモ知
レマセヌ、其分ハ御指圖ニ依ツテ如何様
ニモ——窒素工業ト云フモノ、確立ト
農村ノサウ云フ方面ノ施設ト云フコト
デアリマスレバ御指圖ニ依ツテ支出致
シマス、斯ウ云フ話合ニナツテ居リマス
○胎中委員 更ニ御伺ヒ致シマスガ、
ソレハ會社モ相當費用モ要リマセウ、
サウ云フモノヲ引イテ凡ソ其「パーセ
ンテージ」ハドウ云フ風ニナリマスカ、
政府ノ方デ斯ウ云フ風ニ使ヘトカ、使
フトカ言ツテ、政府ノ方デ使ヒ得ル「パ
ーセンテージ」ハ……

○吉野政府委員 ソレハ殆ド全部ト御
覽ニナツテモ宜カラウト思ヒマス、ト
申シマスノハ先程支出シタト言フノハ
經常費デハゴザイマセヌノデ、詰リ外
國ニ調ベニ行ッタ人トカ何トカ云フ過
去ニ於テ使ツタモノデス、今日ニ於テハ
窒素ハ御承知ノ通り此會社ノ人々ガ兼
務的ニヤツテ居リマスカラ、仕事ト云ッ
テモ大シタ仕事ガアル譯デハアリマセ
ヌノデ、人件費ナドノ支出モ割合少イ、
多少ハゴザイマセウケレドモ、割合少
イ、ソレデ大體ソレダケノ金ハ當ニシ
テ宜シイト私ハ考ヘテ居リマス
○胎中委員 サウスルト是ハ大體全部
ノ今後ノ利益、ソレハ商工省ノ管轄ノ
下ニ商工省ガキメタ方面ニ使ハシムル
ト云フノデアリマスカ、ドウ云フコト
ニナルノデアリマスカ
○吉野政府委員 ソコハ商工省ダケデ
使フ考ハ持ツテ居リマセヌ、元ト此間
題ハ農村ト云フコトカラ來テ居リマス
カラ、農林省ト共ニ能ク考ヘマシテ一
致シタ意思デ以テ其使途ヲキメルト云
フ只今マデノ經過デゴザイマス
○胎中委員 宜シウゴザイマス、ソレ
デハ私ハ是デ打切りマス
○西村委員長 ソレデハ暫ク休憩致シ
マス、五時十分前カラ始メマス
午後四時三十分休憩

午後六時十七分開議
○西村委員長 是ヨリ休憩前ニ引續イ
テ會議ヲ開キマス
○東郷委員 先日昭和五年度ノ農家ノ
收入減並ニ支出減ニ關スル調査ヲ御願
シテ置キマシタガ、アレヲ至急御提出
願ヒタイト思ヒマスガ、マダ出来マセ
ヌカ
○山田政府委員 マダ御手許ニ行ッテ
居リマセヌカ、注意致シマス
○東郷委員 貴族院ニハ收入減ノ方ダ
ケヲ御出シニナツタト云フノデスガ、私
ノ方ハ收入減支出減ノ兩方ヲ御出シヲ
願ヒマス
○西村委員長 松山委員ニ申上ゲマス
ガ、安藤農事試驗場長ガ御見エニナッ
テ居リマスガ、安藤サンノ方カラ先ヅ
第一ニ説明ヲ聞クコトニ致シマセウカ
○松山委員 ドウゾ宜シウ願ヒマス
○西村委員長 速記ヲ中止シテ説明ヲ
聽クコトニ致シマス
〔速記中止〕
○西村委員長 ソレデハ本日ハ此程度
デ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ
開會致シマス
午後六時四十四分散會